

TOSHIBA

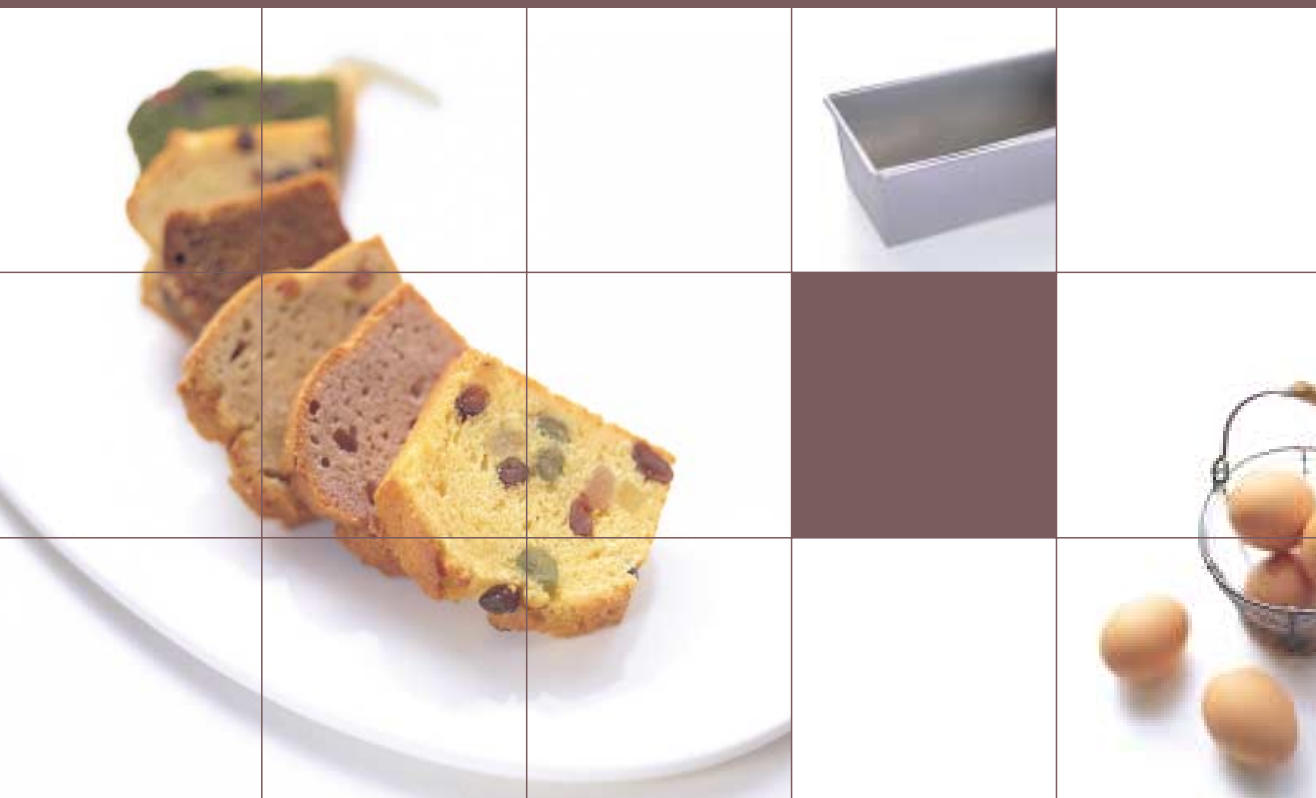
家庭用

東芝センサー オープングリルレンジ

取扱説明書・料理集

形 名 ER-B9

COOKING BOOK



このたびは東芝センサーオープングリルレンジをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
この商品を安全に正しく使っていただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分理解してください。

お読みになったあとはお使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

保証書を必ずお受け取りください。

まず

安全上のご注意を必ず読む（４～９ページ）
お使いになる前に必ず守っていただきたいことを記載してあります。



初めに

アースを取り付ける（６ページ）
「安全上のご注意」を読んで必ず取り付けてください。



次に

庫内のカラ焼きをする（１４ページ）
オープンでカラ焼きして、庫内の油を焼き切ります。



続けて

赤外線センサーのご注意を読む（１２～１３ページ）
赤外線センサーでの食品検知を正しく行うために
守っていただきたいことが記載してあります。



さあ！

調理開始！（１５～３７ページ）
「調理のしかた」を読んで始めてください。



オートパワーオフ（待機電力０）について

省エネルギーを目的に、使用していないとき自動的に電源が切れる機能です。
電源プラグをコンセントに差し込んだだけでは電源は入りません。
一度とびらを開けると電源が入ります。

表示部に「０」が表示されている状態で５分以上とびらの開閉がないと
自動的に電源が切れます。
電源が自動的に切れた後は、とびらを開閉すると、電源が入り、表示部
に「０」が表示されます。

もくじ

安全上のご注意.....	４～９	赤外線センサーを使用する	
各部のなまえとはたらき	１０～１１	レンジ加熱について	１２～１３
（本体・操作部・付属品）		庫内のカラ焼き	１４

ご使用の前に

自動調理		手動調理	
あたため	１５～１７	好みの温度にあたためる	３０～３１
石焼き	１８～１９	レンジで調理する	３２～３３
石窯スチーム	２０～２１	設定時間の目安.....	３３
らくらくベーカリー	２２～２３	オープンで調理する	３４～３５
のみもの/生解凍.....	２４～２５	（予熱あり・予熱なし・発酵）	
オートメニュー	２６～２９	グリルで調理する	３６
		レンジ発酵で調理する	３７

調理のしかた

料理集目次	３８～３９
Cooking Book	４０～８５

料理集

加熱のしくみ	８６～８７
（レンジ調理・オープン調理のポイント）	
使える容器・使えない容器	８８～８９

知って
おいて
ください

お手入れのしかた	９０～９１	ブザー音の消しかたと戻しかた.....	９７
お料理が上手にできないとき	９２～９４	イルミネーションガイドの	
こんな表示が出たときは.....	９５	消しかたと戻しかた.....	９８
修理を依頼される前に	９６～９７	引っ越しについて.....	９８
お知らせの音について.....	９６	仕様.....	９８
		保証とアフターサービス	９８～９９

こんなときは

この取扱説明書では次のように表しています。

操作手順

１ ２ ３

操作によって自動
的に変わった状態

表示 点灯中
レンジ

点滅中
レンジ

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重要な内容を記載しています。つぎの内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明	図記号の説明
危険 「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと」を示します。	禁止 〇は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
警告 「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことが想定されること」を示します。	指示 ●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
注意 「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害*2を負うことが想定されるか、または物的損害*3の発生が想定されること」を示します。	注意 △は、注意を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

*1：重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
*2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
*3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

ご使用前

危険

分解禁止 自分で分解・修理・改造をしない
火災・感電・けがの原因になります。
修理は、お買いあめの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご連絡ください。

禁止 吸気口、排気口、穴などにピンや針金などの金属ものまたは異物、指を入れない
感電・けがの原因になります。
もし、異物が中に入ったときは、電源プラグをコンセントから抜き、お買いあめの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご連絡ください。

警告

指示 電源は、交流100Vで、定格15A以上のコンセントを単独で使用する
交流100V以外で使ったり、コンセントを他の器具と同時に使ったり、延長コードを使うと火災・感電の原因になります。

禁止 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
火災・感電の原因になります。

ご使用前（つづき）

警告

禁止 電源コードや電源プラグを、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだりしない
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

指示 電源プラグの刃・刃の取り付け面に、付着したほこりはふき取る
ほこりが付着すると、火災の原因になります。

注意

禁止 電源コードや電源プラグは、排気口や温度の高いところに近づけない
火災・感電の原因になります。

指示 電源プラグをコンセントから引き抜くときは、電源プラグを持って引き抜く
コードを持って引き抜くとコードが破損し、火災・感電の原因になります。

指示 長期間、使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化により漏電火災の原因になる場合があります。

据え付けるとき

警告


指示 使用前に、包装材はすべて取り除く
取り除かないと運転中に発火し、火災・やけどの原因になります。

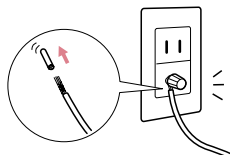
指示 包装用ポリ袋は、幼児の手の届かない所に保管または廃棄する
頭からかぶるなどすると、口や鼻をふさぎ窒息する原因になります。

安全上のご注意

据え付けるとき（つづき）

警告

 アースを確実に取り付ける
故障や漏電のときに感電する原因になります。
アースの取り付けは販売店にご相談ください。



アース端子を使う場合

- ・アース線が本体のアースねじにしっかり接続していることを確認してから、アース線先端の皮をむき、芯線部をアース端子につなぐ。


アース端子が無い場合

- ・アース棒（別売り：部品コード32582118）をお求めの上、アース工事（電気工事資格者によるD種接地工事）を行ってください。
購入、工事の依頼はお買いあげの販売店にご相談ください。


アース工事（電気工事資格者によるD種接地工事）が必要な据え付け場所

- ・湿気の多い場所
土間、コンクリート床、地下室、醸造・貯蔵所など
- ・水気の多い場所（漏電遮断器も設置必要）
水滴の飛び散る所、水を使う土間、洗い場などの水気の多い所

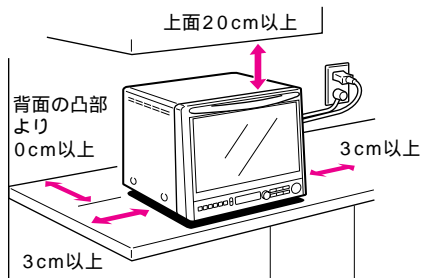
アース線を接続できないもの
・ガス管、水道管、電話線のアース、避雷針
法令で禁止されています。

 燃えやすいもの、熱に弱いものを本体に近づけない
焦げや、火災の原因になります。
たたみ・じゅうたん・テーブルクロスなどの上に置いたり、カーテンなどを近づけないでください。
また、熱に弱い家具や壁が周囲にある場合は、熱変形することがあるため、遠ざけてください。


注意


 壁との間をあけて置く
過熱し火災の原因になります。
製品の後方上方には庫内からの排気口があります。調理物からの油や蒸気で壁や家具が汚れる場合があるため、汚れが気になるときは、下記の記載寸法以上に壁や家具から離してください。

〔消防法基準適合 組込型〕




場所	離隔距離 (cm)
上方	20
左方	3
右方	3
前方	開放
後方	0
下方	0


 水のかかるところや蒸気の出る機器
および火気の近くでは使用しない
火災・感電・漏電の原因になります。

 不安定な場所に置かない
落ちたり倒れたりして、けがの原因になります。
もし地震などで転倒・落下した場合は、そのまま使用せずお買いあげの販売店に点検を依頼してください。
本体の落下・転倒を防ぐための転倒防止金具（別売り：部品コード32582136）をお求めの方は販売店にご相談ください。


使用するとき

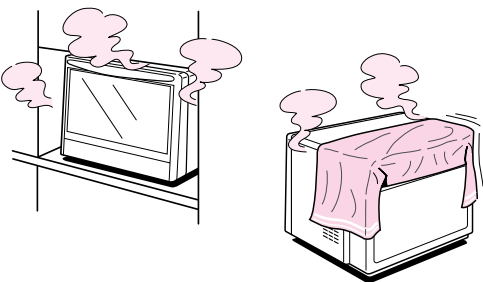
警告


 調理中に、電源プラグを抜き差ししない
禁止 抜き差しすると火花が発生し、火災・感電の原因になります。


 子供だけで使わせたり、幼児の手が届くところで使わない
禁止 感電・けが・やけどの原因になります。


注意

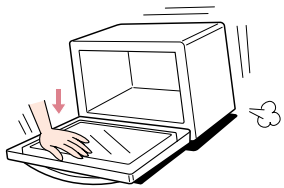
 排気口や吸気口をふさがない
禁止 火災の原因になります。





 衣類・ふきん類の乾燥、食品の収納など調理以外の目的には使用しない
禁止 過熱・異常動作して火災の原因になります。

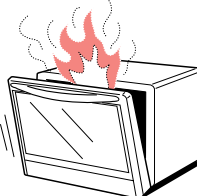
 とびらにものをはさんだまま使用しない
禁止 電波漏れによる、人体障害や発火の恐れがあります。


 とびらや庫内に、無理な力や衝撃を加えない
禁止 変形し、電波もれによる人体障害の恐れがあります。また、とびらにぶらさがると本体が倒れて、けがをする原因になります。



 本体の上に、ものを置いたり、布などをかぶせたりしない
禁止 置いたものが過熱し、変形・焦げ・発火の原因になります。

 庫内で食品が燃えたときは、とびらを開けない
禁止 とびらを開けると勢いよく燃え、火災の原因になります。



 角皿、庫内底面やとびらのガラスにものをぶつかけたり衝撃を加えない
禁止 破損して、けがの原因になります。
容器や茶わんの出し入れのときは、庫内底面やとびらのガラスにぶつけないようにしてください。
ガラスにキズがつくと、使用中割れることがあります。

- ・食品が燃えたときは次の手順で処置してください。
とびらを閉めたまま「とりけし」キーを押し、運転を停止する。
電源プラグをコンセントから抜く。
本体から燃えやすいものを遠ざけ、鎮火するのを待つ。
鎮火しないときは、水か消火器で消火する。
- ・そのまま使用せず、販売店に点検を依頼してください。

安全上のご注意

レンジ加熱のとき

注意



禁止

庫内がカラのまま、調理しない

- ・本体や庫内が異常に加熱され、高温になり、やけどの原因になります。
- ・また長時間加熱や、少量の食品加熱後も庫内が熱くなり、やけどの原因になりますので終了直後は庫内にふれないでください。



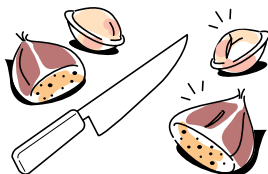
食品を
移し替える

缶詰、ビン詰、袋詰、レトルト食品、真空パック入り食品は移し替える
また鮮度保持剤（脱酸素剤）は取り除いてから加熱します。
発火・破裂・けが・やけどの原因になります。



ふたと
とる
殻に切れ目
を入れる

密封性の高い容器のふたやせんをは
ずし、皮や殻のある食品は、切れ目
や割れ目を入れる
破裂して、けが・やけどの原因になります。

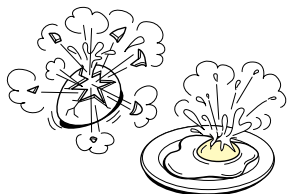


禁止

卵は、そのまま加熱しない

電子レンジで卵を加熱すると、内部も同時に急激に加熱され膨張します。殻や、卵黄膜によって密閉状態となっているため、一気に破裂してやけどをする原因になります。また取りだした後に、突然破裂することもあります。

- ・卵はよく割りほぐしてから加熱してください。
- ・ゆで卵は作らないでください。
- ・ゆで卵のあたためなおしもしないでください。



禁止

食品は加熱しすぎない

- ・飲みもの（コーヒー、牛乳、水など）生クリームなどの油脂分の多い液体は、取り出すときに突然沸騰し、やけどの原因になります。
- ・飲みものは加熱する前にスプーンなどでよくかき混ぜてください。
- ・少量の食品は発火する恐れがあります。
- ・ガラス容器が熱くなり、割れたり溶ける原因になります。



禁止

100g未満の食品は自動調理で加熱しない

食品の温度が正しく検知できず過加熱となり、食品が発火する原因になります。

- ・手動で様子を見ながら、加熱してください。



禁止

ふたのある容器はあたためとゆで野菜の自動調理に使用しない

ふたがあると食品の温度が正しく検知されず過加熱となり、食品の発火や容器が割れる原因になります。

- ・容器のふたを外して加熱してください。



食器や食品を取り出すとき、ラップをはずすときなどは注意する

高温になっていたり、ラップをはずすときに蒸気が一気にでて、やけどの原因になります。



禁止

アルミホイル、金属容器、金串は使わない

火花が発生し、庫内底面やとびらのガラス割れなどでけがの原因になります。

ヒーター加熱のとき

注意



接触禁止

ヒーター加熱使用中や終了後は、高温部（庫内・とびら・本体）及び取り出した角皿などには触れない

- ・高温のため、やけどをする原因になります。
- ・食品の出し入れや付属品の取り扱いには、付属のミトンを使います。



禁止

遠赤石焼きプレートは、調理中・調理直後、庫内から引き出さない

- ・プレート上の熱湯の蒸気でやけどの原因になります。
- ・十分冷えてから取り出します。



禁止

調理中、調理後、とびら・庫内・角皿などに水をかけたり、急に冷却しない割れてけがをしたり、発生する蒸気やしぶきでやけどをする原因になります。



禁止

破れたミトンや、水にぬれたミトンは使わない

熱く感じる場合があります。とくに水や油でぬれたときや破れているときは、やけどの原因になります。



遠赤石焼きプレートに水を注ぐときは、付属のミトンと水容器を使用しプレートから離れて行う

発生する蒸気や飛沫でやけどの原因になります。

お手入れ

警告



プラグを抜く

お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く

感電・けが・やけどの原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因になります。

注意



プラグを抜き
冷めてから

本体の掃除は電源プラグを抜き、本体が冷めてから行う

感電ややけどをする恐れがあります。



禁止

食品や肉汁などで、汚れたままにしない

さび・発煙・発火などの原因になります。

- ・付着した場合は、本体が冷めてから必ずふきとってください。

お願い

- ・ヒーター加熱調理で、魚調理等油煙の出やすい調理を頻繁にされ、壁面が汚れる場合は本体上面を、開放できる所に置くことをお勧めします。
- ・小鳥などの小動物は別の部屋に移し、換気のために窓を開けてください。

テレビ・ラジオから3m以上離す

雑音や、映像の乱れを防止するために受信感度の弱い場所はさらに雑音が小さくなるまで離してください。

熱や、蒸気を出す機器から離す

保温釜・ポットなどの蒸気が、本体や操作部にかからないようにしてください。

本体の移動の際は気をつけて

各部のなまえとはたらき

操作部

・ワンタッチメニューとオートメニューでは、表示部にメニュー番号が表示されますので、使用するメニュー番号にあわせて、ご使用ください。

ワンタッチメニューキーの押しかた

ワンタッチメニューとは食品を入れてひとつのキーを押したら、すぐに加熱が始まるメニューのことです。

「あたため」「石焼き」「石窯スチーム」「らくらくベーカリー」「のみもの」「生解凍」のときは、食品を入れとびらを閉めたら、1分以内にキーを押してください。

1分以上たってからキーを押すと庫内がカラの状態での加熱を防ぐ機能が働くため、表示部に「扉」が表示され調理がスタートしません。一度とびらを開閉してから、キーを押してください。

とびらメニュー

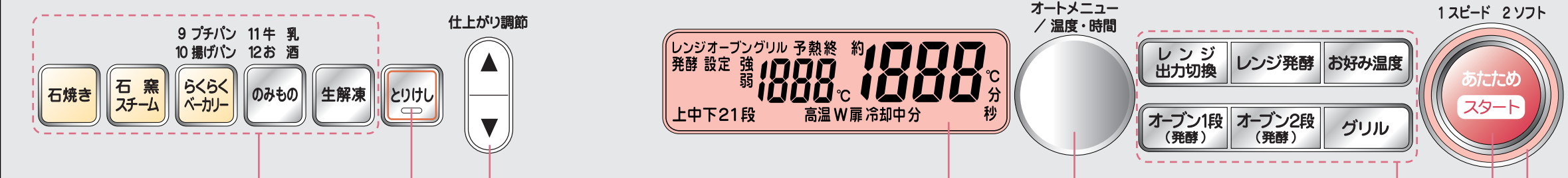
石焼き	石窯スチーム	生解凍	オートメニュー
3 ピザ	6 フランスパン	13 肉・半解凍	16 焼きいも
4 ハンバーグ	7 シュークリーム	14 肉・全解凍	17 スペアリブ
5 ロースト	8 プリン	15 さしみ	18 グラタン
			19 ロ・カリ・フライ
			20 シフォンケーキ
			21 スポンジケーキ

温度設定目安表

好みの温度にあたためるときの目安表です。

お好み温度
-10 0 20 40 50 70 80 90℃
アイス バター ベビード 酒かん 牛乳 ごはん おかず お湯

INVERTER 1000W



ワンタッチメニューキー

時間や温度設定が不要なメニューです。(メニュー番号3～15)
キーを押すだけで自動的に加熱します。(18～25ページ)

とりけしキー

キーを押し間違えたときや、途中で調理を止めるときに押します。

仕上がり調節キー

- ・自動調理の温度調節に使用します。
 - ・自動調理の仕上がり調節に使用します。
- ▲ キーを押すと「強め」に、▼ キーを押すと「弱め」になります。強めは調理時間が長くなり、弱めは短くなります。

表示部

時間や温度、オートメニューの番号、調理内容などを表示します。

ダイヤル

- ・とびらに表示してあるオートメニュー(16～27)の選択に、使います。(26～29ページ)
- ・手動調理の時間および温度の設定に使います。
- ・手動オープン調理中の温度の変更に使います。
- ・調理中の時間の増減に使います。時間は右に回すと長くなり、左に回すと短くなります。

手動調理キー

調理に応じて時間や温度を設定して使います。(30～37ページ)

あたため/スタート兼用キー

- ・ごはん、おかずのあたためるときに押します。(15～17ページ)
 - ・オートメニュー、手動調理キーのスタートのときに、押します。
- 調理途中にとびらを開けたときは、もう1度押します。

イルミネーションガイド

調理進行状況や調理完了を光でお知らせします。

本体

【正面】 排気口(背面)

排気口(側面)

庫内
耐熱脱臭コート採用

たな支え(上)
角皿をのせます

たな支え(中)
角皿をのせます

たな支え(下)
角皿をのせます

ハンドル

とびら

排気口
キャビネット

上ヒーター

定格銘板
安全上の
注意ラベル
排気口

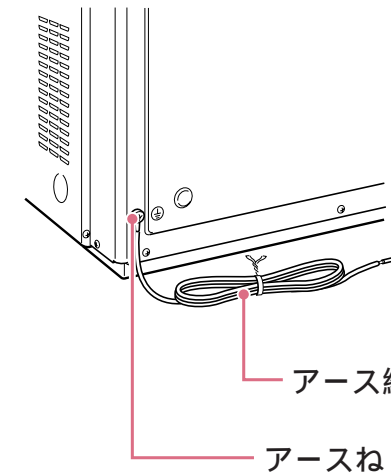
電源コード

吸気口(底面)

電源プラグ

操作部
表示部
形名表示

【背面】



付属品

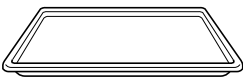
付属品は正しくお使いください

角皿1枚(鉄板ホーロー)



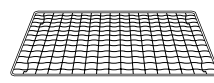
レンジ加熱調理で使用
しないでください。

遠赤石焼きプレート1枚



- ・レンジ加熱時は、底面の汚れ防止として、庫内底面に置いて使用します。
- ・オープン・グリル使用時は料理集に従い、たなにのせて使用します。

焼網1枚



ミトン2個
使いかたは
87ページ参照



水容器1個



「上ヒーター」「熱風ヒーター」は庫内の外側に位置していますので、見えません。

赤外線センサーを使用するレンジ加熱について

赤外線センサーとは

食品が放射する赤外線の量を測定して、食品の表面温度を検知するセンサーです。
食品の表面温度を検知しながら加熱するので、食品の初期温度や、容器の重さなどの影響を受けないで、設定した温度に食品を加熱することができます。

赤外線センサーでの食品温度の検知を正しく行うために守っていただきたいこと



注意



禁止

100g未満の食品は自動調理で加熱しない
食品の温度が正しく検知できず過加熱となり、食品が発火する原因になります。
・手動で様子を見ながら、加熱してください。

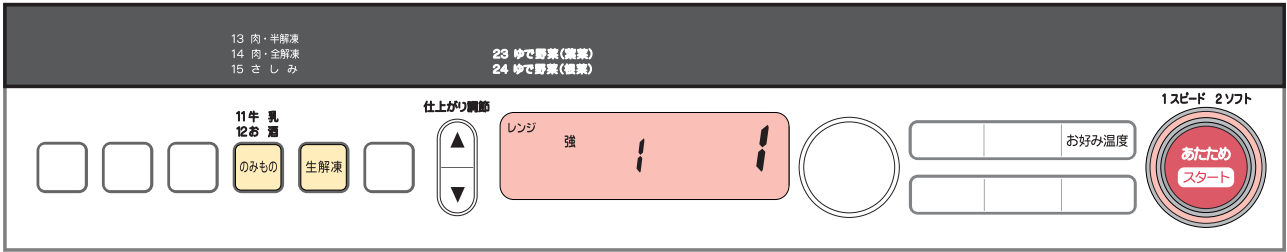


禁止

ふたのある容器はあたためとゆで野菜の自動調理に使用しない
ふたがあると食品の温度が正しく検知されず過加熱となり、食品の発火や容器が割れる原因になります。
・容器のふたを外して加熱してください。

メニュー例

あたため(スピード・ソフト)・のみもの(牛乳・お酒)・生解凍(肉・半解凍、肉・全解凍、さしみ)
ゆで野菜(葉菜)・ゆで野菜(根菜)・好み温度



上手にあたためるために

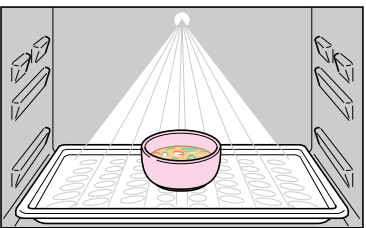
設定の詳細は各キーの説明を参照してください。
お好みの仕上がり(温度の調節)を選ぶことができます。
「仕上がり調節」の または で強め弱めを加減します。
 を押すと「強め」、 を押すと「弱め」になります。(仕上がり温度が、約5℃ 変わります)
強め弱めとも1、2、3の設定ができます。あたためのみ、「強め4」の設定ができます。

自動加熱全般のお願い

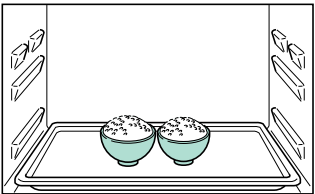
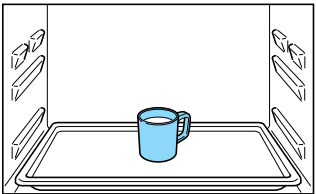
取扱説明書・料理集に記載している材料・分量・調理方法を守ってください。
・材料・分量・調理方法が違うと、仕上がりが悪くなる場合があります。
また場合によっては食品が発煙・発火する原因になります。
指定分量以外の場合や市販の料理本の料理は、手動で様子を見ながら加熱してください。

食品の上手な置きかた

赤外線センサーの検知イメージと置きかたの例



(あたためる食品が1つのとき)



(あたためる食品が複数のとき)

操作手順や詳細は各操作ページを参照してください。
表示温度は食品のおよその温度です。

食品は庫内の中央に置く(複数の食品の場合は中央に寄せて置く)

- ・端に置くと仕上がりが悪くなる場合があります。
また小さいものを端に置くと、正しく検知できないことがあり、食品が発煙・発火する原因になります。
- ・のみものは、沸騰したり庫内から取り出した後に突然沸騰して、やけどの原因になります。

ラップを正しく使う

- ・食品によってラップをする場合としない場合があります。各キーやメニューの説明をお読みください。ラップをするときは、何重にも重ねないでください。ラップの重なり合う部分が下になるように置いて加熱してください。
- ・正しく使わないと、仕上がりが悪くなる場合があります。また食品が焦げたり、発煙・発火の原因になります。

続けて使用する時は、必ず庫内を十分に冷ましてから使用する

食品の分量に合った大きさの容器を使う

容器はできるだけ背が低くて口の広いものを使う(マグカップは高さ9cmまでを目安にしてください)

複数の食品をあたためる場合は、食品の分量や初期温度をそろえる

加熱中にとびらを開けた場合は、「とりけし」を押し、「レンジ出力切換」で出力と時間を合わせて様子を見ながら加熱する

加熱終了後、さらに加熱をしたいときは、手動で様子を見ながら加熱する

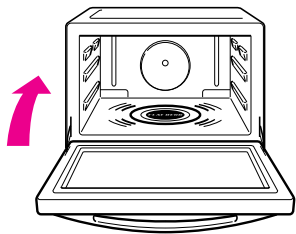
庫内のカラ焼き

小鳥などの小動物は別の部屋に移し、換気のために窓を開けてください。
初めてお使いのときは、オープンでカラ焼きして庫内の油を焼き切っておきます。
最初、煙が出たり、臭いがすることがありますが、故障ではありません。

庫内の臭いが気になる
ときは庫内の汚れを
ふき取ってから
カラ焼きしましょう



1 庫内には何もセットしないで、とびらを閉める



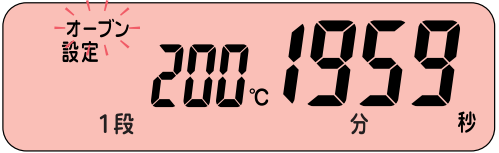
2 オープン1段 (残燐) を2回押す

3 オートメニュー / 温度・時間 を回して200 に合わせる

4 オープン1段 (残燐) をもう一度押す

5 オートメニュー / 温度・時間 を回して20分に合わせる
・くり返してカラ焼きをしないでください。

6 あたため スタート を押す



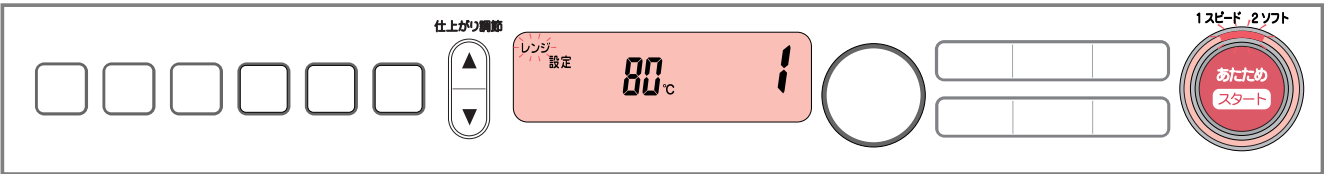
▶ ブザーが3回鳴り、カラ焼き終了
・終了後、表示部に「高温」が出ます。

7 とけし を押し、とびらを開ける
・庫内が熱くなっているので、ご注意ください。

お知らせ
「とけし」を押すか、とびらを開けないと、取り出し忘れお知らせ機能が働き、ブザーが鳴ります。(96、97ページ参照)

時間・温度を合わせずに自動調理 あたため(ごはん・おかず)

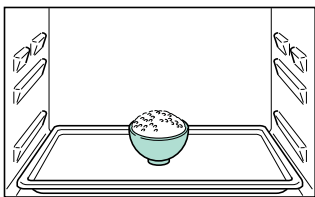
あたためには「スピード」と「ソフト」の2種類があります。
「あたため」キーで一度にあたためられる分量は100～600gです。
冷凍したおかずは100～300gです。



例：ごはんをあたためる

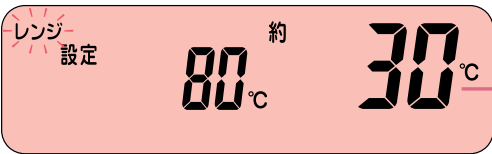
1 食品を入れる

・食品の量にあった耐熱性の容器に入れ、庫内中央におきます。



2 1スピード 2ソフト あたため スタート を押す

・押すごとに1スピード 2ソフトと変わります。(5秒以内)
・とびらを閉めて1分以内に押してください。



表示は食品のおよその温度です。

▶ 加熱開始
▶ ブザーが3回鳴り、調理終了
・取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。(5分間)
・容器が熱くなっているので、気をつけて取り出してください。

設定されている仕上がり温度を最初から変えたいとき

スタート後15秒以内に「仕上がり調節」を押して温度を変える
・▲を押すと「強め」、▼を押すと「弱め」になります。(仕上がり温度が、約5℃変わります)
弱めは1、2、3 強めは1、2、3、4の設定ができます。
お好み温度で温度を設定してあたためる (30～31ページ参照)

調理終了後さらに加熱したいとき
「レンジ出力切換」で出力と時間を合わせて様子を見ながら行う

次のものは あたため スタート では、加熱できません

牛乳やお酒などののみもの
「のみもの」で種類を選んであたためる (24～25ページ参照)

魚や肉の解凍
「生解凍」でコースを選んで解凍する (24～25ページ参照)

中華・肉・あんまん、パン
「レンジ出力切換」で出力と時間を合わせて加熱する (32～33ページ参照)

あたため (ごはん・おかず)(つづき)

スピードあたためとソフトあたための上手な使いかた
あたためにはスピードあたためとソフトあたための2種類があります。

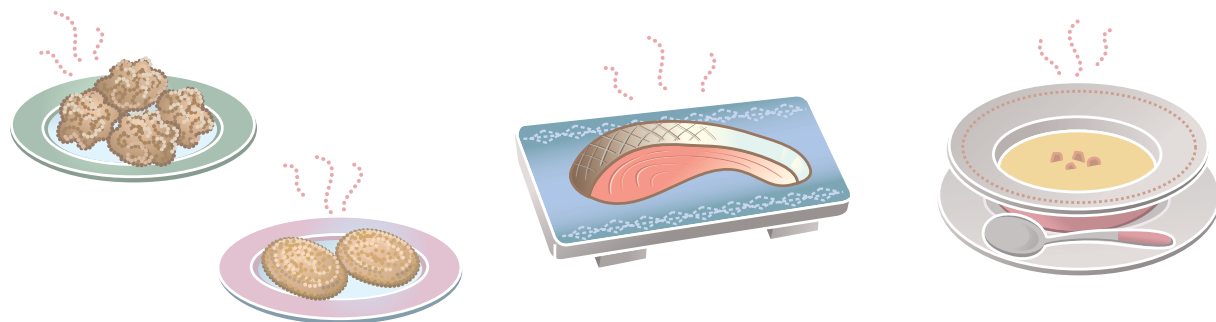
スピードあたため

連続1000Wで素早くあたためます。
主に、ごはんのあたためや、おかずを早くあたためたいときに使用します。



ソフトあたため

赤外線センサーで検知した食品温度に応じて、インバータの加熱出力をコントロールし、おいしい仕上がりにあたためます。
主に、唐揚げなどをやわらかく仕上げたり、焼魚がはじけるのを抑えたり、とろみのあるスープを上手にあたためることができます。
加熱出力をコントロールしているので、スピードあたために比べて時間が長くなります。



おすすめする調理品目とあたためのコース

スピードあたため

- ・ごはん
- ・冷凍ごはん
- ・短時間でおかずをあたためたい場合

ソフトあたため

- ・はじけやすいおかず
例：焼魚、コロッケなど
- ・乾燥してかたくなりやすいおかず
例：唐揚げ、焼き肉など
- ・汁物
例：スープ、みそ汁など
- ・とろみのあるおかず
例：カレー、シチュー、八宝菜など
- ・冷凍食品（おかず）全般

上手にあたためるために

食品は庫内中央に置いてください。庫内端に置くと加熱がうまくできません。
また小さなものを端に置くと赤外線センサーで正しく検知できず、食品が発煙・発火する原因になります。
庫内の食品カスや、水滴などをふきとってから、食品を入れてください。
あたためる食品の分量が100g未満の場合は「レンジ出力切換」で出力と時間を合わせて様子を見ながら加熱してください。

室温や冷蔵の食品はラップをしないで加熱する

- ・ごはん...かたまりはほぐし、冷蔵のごはんなど固めのものは水を振りかけて加熱します。
- ・煮もの...煮汁を切って加熱します。
- ・むしもの...パサついているときは霧を吹いて加熱します。
- ・汁もの...仕上げ調節を「強め」に設定して加熱します。
- ・焼魚...仕上げ調節を「弱め」に設定して加熱します。




冷凍した食品はラップをして、器にのせて加熱する

- ラップは食品にぴったりつけないと、上手に加熱できません。
- ・冷凍ごはん...ラップに包んだ冷凍ごはんはラップの重なっている方を下にして皿にのせて加熱します。
- ・市販の冷凍食品...容器に移しかえて加熱します。
- ・冷凍ゆで野菜...「レンジ出力切換」で出力と時間を合わせて様子を見ながら加熱します。(32～33ページ参照)
- ・冷凍しゅうまい...仕上げ調節を「強め」に設定して加熱します。



カレーや八宝菜のようなとろみのある食品はラップをして加熱する

- ラップは食品にぴったりつけないと、上手に加熱できません。
- ・深めの器に入れ、ラップして加熱後、混ぜ合わせます。加熱するときは仕上げ調節  を4回押して加熱してください。(強め4設定)



あたためるときはふたは使わない

- ・陶器製、ガラス製、プラスチック製などのふたをすると赤外線センサーで正しく食品の温度を検知できず、上手に加熱できません。
- ・市販のお弁当もふたを取り、アルミホイルなどをはずして加熱してください。

庫内を十分冷ましてから加熱する

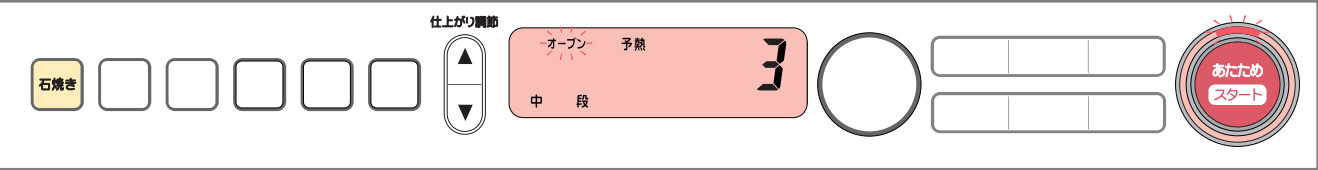
- ・庫内が熱いと赤外線センサーがうまく働きません。
また熱に弱い容器（プラスチック製など）が溶けたり変形したりすることがあります。
表示部に「高温」が表示されたときは表示が消えるまでお待ちください。

複数の食品を同時にあたためるときは

- ・食品の分量が極端に異なったり、あたためる前の食品の温度差があると均等にあたためられません。

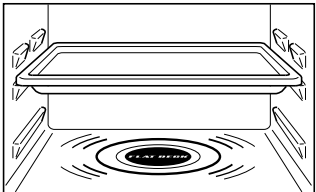
時間・温度を合わせずに自動調理

石焼き



予熱が必要な調理（例：ピザ・ハンバーグ）

1 遠赤石焼きプレートを庫内に入れる



2 石焼き を押す

・押すごとに 3 ピザ → 4 ハンバーグ → 5 ロースト と変わります。（5秒以内）

・とびらを閉めて1分以内に押してください。

▶ 予熱開始



▶ ブザーが5回鳴り、「予熱終」が点灯

- ・15分間予熱保持
- ・遠赤石焼きプレートが熱くなっているので、取り出しや食品をのせる際には気をつけてください。

3 食品を入れ、おためスタートを押す

▶ 残り時間を表示



▶ ブザーが3回鳴り、調理終了

- ・取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。（5分間）
- ・遠赤石焼きプレートが熱くなっているので、気をつけて取り出してください。
- ・終了後、表示部に「高温」が出ます。



表示は残り時間です。

好みの仕上がりを選ぶには

スタート後15秒以内に「仕上がり調節」で強め弱めを加減する

- ・ を押すと〔強め〕、 を押すと〔弱め〕になります。強め、弱めとも1、2、3があります。

調理終了後にさらに加熱したいとき

手動調理で様子を見ながら行う

予熱がいない調理（例：ロースト）

1 食品を入れる

2 石焼き を押す

・押すごとに 3 ピザ → 4 ハンバーグ → 5 ロースト

と変わります。（5秒以内）

・とびらを閉めて1分以内に押してください。

▶ 途中で残り時間を表示



▶ ブザーが3回鳴り、調理終了

- ・取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。（5分間）
- ・遠赤石焼きプレート・焼網が熱くなっているので、気をつけて取り出してください。
- ・終了後、表示部に「高温」が出ます。

予熱について

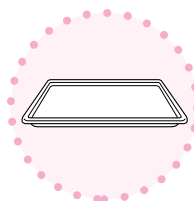
- ・予熱の方法がメニューによって異なります。下記表及び料理集を参照してください。
- ・遠赤石焼きプレートの予熱は石焼きの指定されたメニューのみで行います。他の指示のないメニューでは遠赤石焼きプレートの予熱はしないでください。

お願い

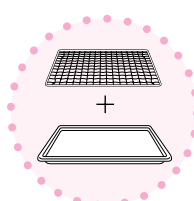
遠赤石焼きプレートは熱くなっています。

- ・取り出した遠赤石焼きプレートは熱に弱い場所には、置かないでください。
- ・子供や幼児の手が触れないように気をつけてください。
- ・付属品のミトンを両手に使用して、素手で直接遠赤石焼きプレートには触れないでください。
- ・破れたミトンや、水にぬれたミトンは使わないでください。

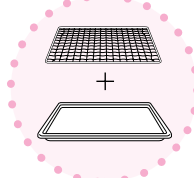
石焼き



3 ピザ：予熱あり/遠赤石焼きプレートを庫内(中段)に入れて予熱します。（40ページ参照）



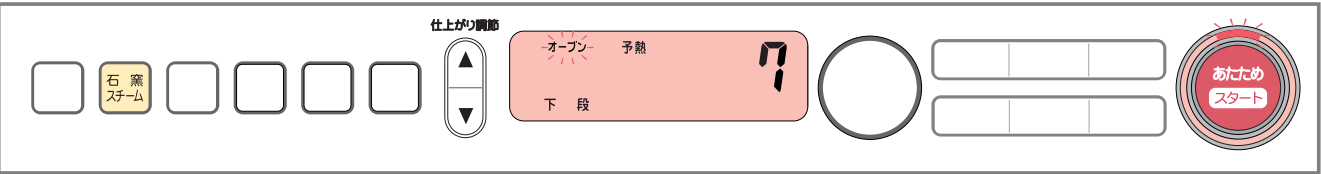
4 ハンバーグ：予熱あり/遠赤石焼きプレートを庫内(下段)に入れて予熱します。（41ページ参照）



5 ロースト：予熱なし（42～44ページ参照）

時間・温度を合わせずに自動調理

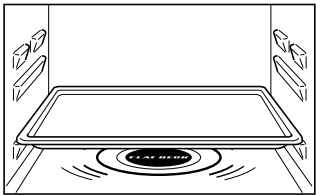
石窯スチーム



例：シュークリームを焼く

1 遠赤石焼きプレート在庫内に入れる

・フランスパンのときは角皿も入れます。



2 石窯スチームを押す

・押すごとに 6 フランスパン → 7 シュークリーム → 8 プリン と変わります。(5秒以内)

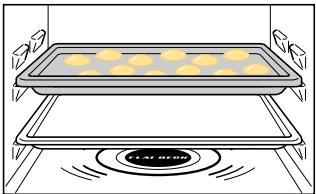
・とびらを閉めて1分以内に押してください。

▶ 予熱開始

▶ ブザーが5回鳴り、「予熱終」が点灯し、「スチーム」が点滅
・15分間予熱保持
・角皿などが熱くなっているので、取り出しや食品をのせる際には気をつけてください。

3 角皿に食品をのせて庫内に入れ、遠赤石焼きプレートに水を注ぐ

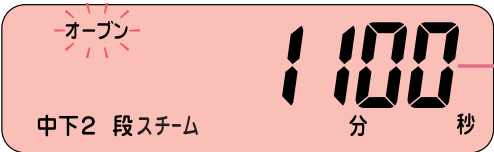
・21ページを参照にして、付属の水容器で水を注ぎます。
・水を注いだらすぐにとびらを閉めます。



4 あたためスタートを押す

▶ 残り時間を表示

▶ ブザーが3回鳴り、調理終了
・取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。(5分間)
・角皿などが熱くなっているので、気をつけて取り出してください。
・終了後、表示部に「高温」が出ます。



表示は残り時間です。

注意

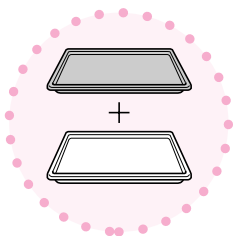


遠赤石焼きプレートは、調理中・終了直後、庫内から引き出さない
・プレート上の熱湯の蒸気でやけどする原因になります。
・十分冷えてから取り出します。



遠赤石焼きプレートに水を注ぐときは、付属のミトンと水容器を使用しプレートから離れて行う
発生する蒸気や飛沫でやけどする原因になります。

石窯スチーム

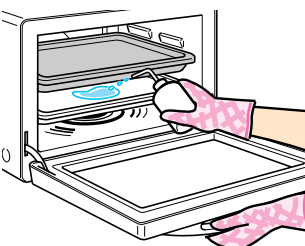


6 フランスパン：予熱あり/角皿と遠赤石焼きプレートを庫内に入れて予熱します。(51～55ページ参照)

7 シュークリーム：予熱あり/遠赤石焼きプレートを庫内に入れて予熱します。(56～57ページ参照)

8 プリン：予熱あり/遠赤石焼きプレートを庫内に入れて予熱します。(59ページ参照)

水の注ぎかた



予熱した遠赤石焼きプレートは引き出さずに、付属の水容器で水を注ぎ、すぐにとびらを閉めます。

- ・すぐにとびらを閉めないで、スチームの効果が減少します。
- ・料理集に記載の指定量の水を注いでください。
- ・水容器には、お湯を入れないでください。
- ・水容器の先が遠赤石焼きプレートに触れないようにしてください。
- ・水容器は飲用等、他の目的には使わないでください。

お願い 角皿などは熱くなっています。
・取り出した角皿などは熱に弱い場所には、置かないでください。
・子供や幼児の手が触れないように気をつけてください。
・付属品のミトンを使用して、素手で角皿などには触れないでください。
・破れたミトンや、水にぬれたミトンは使わないでください。

お好みの仕上がりを選ぶには

スタート後15秒以内に「仕上がり調節」で強め弱めを加減する

・を押すと〔強め〕、を押すと〔弱め〕になります。強め、弱めとも1、2、3があります。

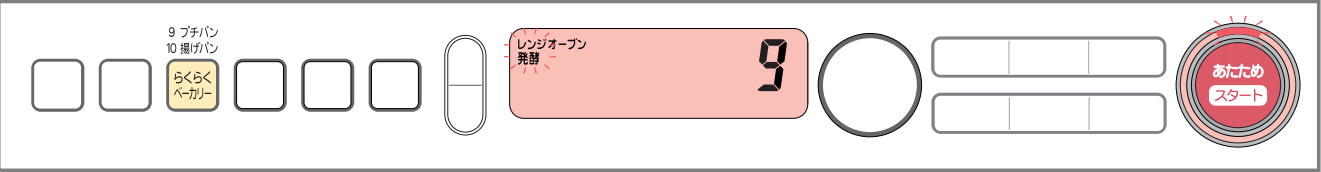
調理終了後にさらに加熱したいとき

手動調理で様子を見ながら行う

時間・温度を合わせずに自動調理

らくらくベーカリー

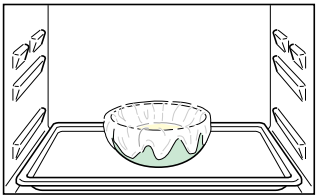
レンジで発酵させ、オープンで焼きあげます。
22ページでは操作のしかたを、23ページではパン作りの工程を説明しています。
「揚げパン」は少量の油でオープン加熱して焼きあげるパンです。



例：プチパンを作る

1 材料を入れる

- ・23ページで混ぜた材料を耐熱性の容器に入れ、庫内中央に置きます。



一次発酵

2 を押す

- ・押すごとに 9 プチパン ↔ 10 揚げパンと変わります。(5秒以内)
- ・とびらを閉めて1分以内に押してください。

▶ 一次発酵開始



▶ ブザーが5回鳴り、一次発酵終了



表示は残り時間です。

(発酵から焼きあげまでのトータル時間が表示されます)

成形発酵・焼きあげ

3 成形後の生地を庫内に入れ、

を押す

▶ 成形発酵開始



▶ 成形発酵終了後、続けて焼きあげ開始
・表示は右図下側のように変わります。



- ▶ ブザーが3回鳴り、調理終了
- ・取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。(5分間)
 - ・角皿などが熱くなっているので気をつけて取り出してください。
 - ・終了後、表示部に「高温」が出ます。



表示は残り時間です。



表示は残り時間です。

材料/8コ分	
強力粉160g
バター20g
牛乳120cc
インスタントドライイースト4g
砂糖20g
塩2g

パンづくりの工程（例：プチパン）

1 パン生地を作る

- ・耐熱容器にバター・牛乳を入れ、レンジ600Wで40～50秒加熱する。
(温度は約40℃以内に作る)
- ・泡立て器でよく混ぜ合わせてバターを溶かしたら、ドライイーストを加えてよく混ぜ、さらに砂糖・塩・強力粉(80g)を順番に加えて、混ぜ合わせる。
- ・混ざったら残りの強力粉を加えて、粉っぽさがなくなるまで混ぜる。
- ・生地を軽く平らにならし、霧を軽く吹いてラップをする。

22ページ 手順 1,2

2 一次発酵(約7分)

- ・庫内中央に置いて一次発酵させる。

3 分割

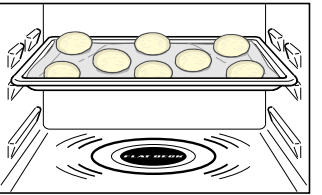
- ・一次発酵終了後、生地を打ち粉をした台に取り出して、軽く押さえてガス抜きをする。
- ・生地をまとめてスクーパーか包丁で8等分(1コ約40g)し、切り口を中に巻き込みながら丸める。

4 ベンチタイム(約10分)

- ・とじ目を下にして台に置き、ラップをかけて10分休ませる。

5 成形

- ・遠赤石焼プレートにオープンシートを敷き、生地を軽く丸め直して並べ、霧を軽く吹く。



22ページ 手順 3

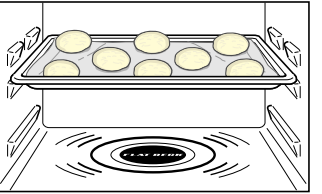
6 成形発酵(約6分)

- ・生地をのせた 5 の遠赤石焼プレートを中段に入れ、成形発酵させる。

22ページ 手順 3

7 焼きあげ(約15分)

- ・成形発酵終了後、引き続き焼きあげに入る。



アドバイス

焼色が薄い場合は、終了後も庫内に入れておいてください。余熱で色がつきます。

らくらくベーカリー

10 揚げパン

- ・揚げパンコースには成形発酵の手順が無いため、22ページ操作手順3の成形発酵がなく、すぐに焼きあげに入ります。プチパンと手順が異なりますので、コースが違うとうまくできあがらないことがあります。パン作りの工程は ① ② ③ ④ ⑤ ⑦ の順番になります。
- ・最後のオープン加熱をせずに、油で揚げてもおいしくできます。(揚げる温度は約140℃)

時間・温度を合わせずに自動調理

のみもの/生解凍

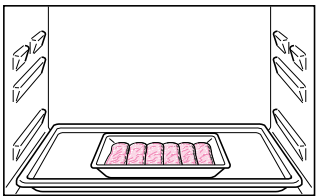
「のみもの」キーで一度にあたためられる分量は1～4杯（本）です。
「生解凍」キーで一度に解凍できる分量は100～1000gです。



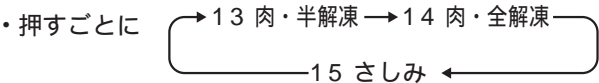
例：冷凍の肉を解凍する

1 食品を入れる

- ・発泡トレイのまま解凍できます。
- ・ラップははずします。
- ・庫内中央に置きます。



2 生解凍 を押す



- と変わります。（5秒以内）
- ・とびらを閉めて1分以内に押してください。



表示は食品のおよその温度です。
（「のみもの」では設定温度も表示されます）

- ▶ 加熱開始
- ・食品のおよその温度を表示。



- ▶ ブザーが3回鳴り、加熱終了
- ・取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。（5分間）
- ・メニューによっては、容器が熱くなっているので、気をつけて取り出してください。

設定されている仕上がり温度を最初から変えたいとき

- スタート後15秒以内に「仕上がり調節」を押して温度を変える
- ・「のみもの」
[強]を押すと「強め」、[弱]を押すと「弱め」になります。（仕上がり温度が、約5℃ 変わります）
強め弱めとも1、2、3の設定ができます。現在の設定が次回から自動設定されます。
 - ・「生解凍」
[強]を押すと「強め」、[弱]を押すと「弱め」になります。強め弱めとも1、2、3があります。

生解凍で解凍不足のときは

「レンジ出力切換」で200Wを選び時間を合わせて様子を見ながら解凍する

のみものでさらに加熱したいとき

「レンジ出力切換」で出力と時間を合わせて様子を見ながら行う

のみもの

食品は庫内中央に置いてください。
庫内端に置くと赤外線センサーが正しく検知できず、沸騰する恐れがあります。

1.1 牛乳

- ・容器... 背が低く広口のマグカップ。（高さが9cmより低いものをお使いください）
（容器の大きさ・形状・材質で仕上がりが変わります）
- ・1杯の分量... 容器の8分目。（少量しか入れないと沸騰する恐れがあります）
- ・おいしく飲むために... 加熱後すぐかき混ぜる。（放置すると膜ができることがあります）

1.2 お酒

- ・容器... 背が低くずんぐりとしたとっくり。
（容器の大きさ・形状・材質で仕上がりが変わります）
- ・1本の分量... とっくりの8分目。（少量しか入れないと沸騰する恐れがあります）
- ・おいしく飲むために... 加熱ムラを少なくするためにとっくりの首の細い部分をアルミホイルで覆う。

生解凍

解凍する食品は庫内中央に置いてください。庫内端に置くと、解凍がうまくできません。
解凍する食品の分量が100g未満の場合は「レンジ出力切換」で200Wを選び、時間を合わせて様子を見ながら解凍してください。

1.3 肉・半解凍

- ・肉が好みの厚さに切れる、ほどよく凍った状態まで解凍

1.4 肉・全解凍

- ・自然解凍のようにきちんととはがせたり、ほぐせるまで解凍

1.5 さしみ

- ・まぐろなどさしみ用... サクッと包丁が入って、盛り付けたときが食べ頃に解凍

上手に解凍するために

ラップやふたをしないで、発泡トレイのまま解凍する

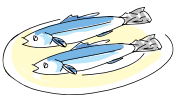
- ・ただし深めの発泡トレイは赤外線センサーがうまく働かないことがあるので浅めのトレイに移すか、平らな皿に、ペーパータオルを敷き、その上に置いて解凍してください。



冷凍庫から出してコチコチの状態ですぐに解凍する

アルミホイルで、変色や煮えを防ぐ

- ・魚などの身の細い部分に巻いて、加熱しすぎを防ぎます。
分量の多いときや形が均でないときにも周囲に巻くことをおすすめします。



解凍する食品の大きさをそろえる

- ・上手に解凍できる厚さは3cmまで。厚さは均一にして、周囲に薄いところがないように準備します。同時に2つ以上解凍するときは同じ種類、同じ大きさのものをそろえます。厚みのあるかたまり肉は、「仕上がり調節」[強め]に設定します。



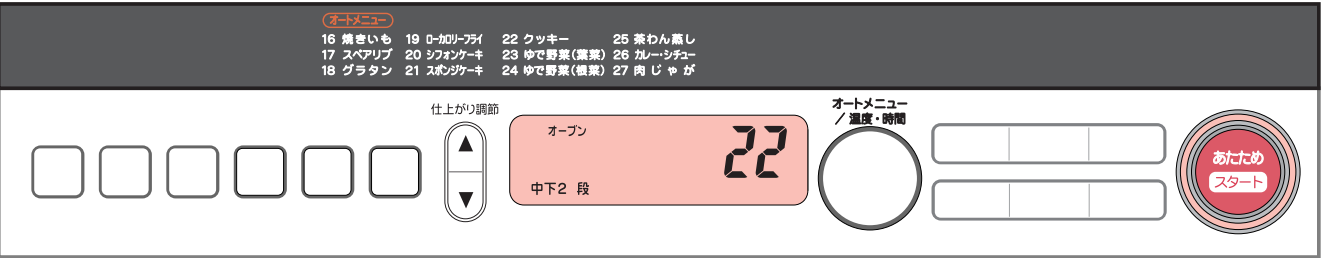
庫内を十分冷ましてから解凍する

- ・庫内が熱いと赤外線センサーがうまく動きません。表示部に「C21」「高温」が表示されたときは、「とりけし」キーを押し、とびらを開けて庫内温度が下がるまでお待ちください。

時間・温度を合わせずに自動調理

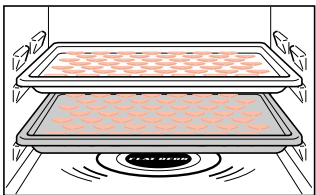
オートメニュー

ヒーター加熱によるオートメニュー16～22・25について説明しています。

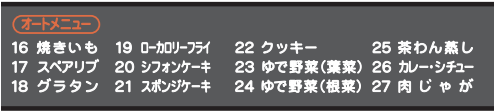


例：クッキーを焼く

1 食品を入れる



2 オートメニュー/温度・時間を回してメニューを選ぶ



・表示部にメニュー番号16～27が表示されるので、メニュー番号22に合わせてください。

3 あたためスタートを押す

- ▶途中で残り時間を表示
- ・残り時間は食品の種類・量によって変わります。



- ▶ブザーが3回鳴り、調理終了
- ・取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。(5分間)
- ・容器などが熱くなっているので、気をつけて取り出してください。
- ・メニューによって、調理終了後表示部に「高温」が出ます。



表示は残り時間です。

お好みの仕上がりを選ぶには

- スタート後15秒以内に「仕上がり調節」で強め弱めを加減する
- ・を押すと[強め]、を押すと[弱め]になります。強め、弱めとも1、2、3があります。

調理終了後にさらに加熱したいとき

手動調理で様子を見ながら行う

途中で調理時間を増減したいとき

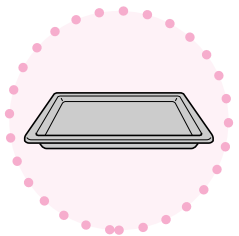
加熱中、残り時間が表示されたあと、ダイヤルを回して調理時間を1分単位で調節する

オートメニュー

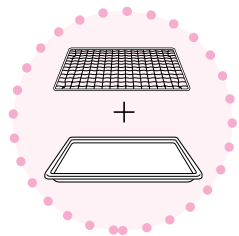
遠赤石焼きプレートは底面からはずして調理をします。

- ・置いたまま調理すると仕上がりが悪くなることがあります。

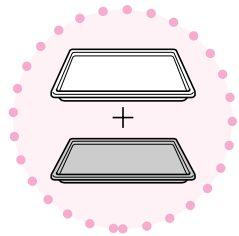
- 16 焼きいも(48ページ参照)
- 18 グラタン(74～75ページ参照)
- 19 ロ-カリ-フライ(82ページ参照)
- 20 シフォンケーキ(60～61ページ参照)
- 21 スポンジケーキ(62～63ページ参照)
- 25 茶わん蒸し(78ページ参照)



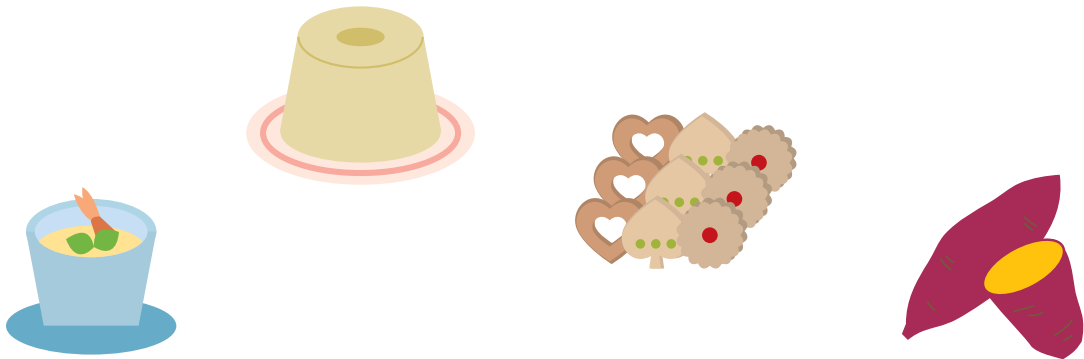
- 17 スペアリブ(45ページ参照)



- 22 クッキー(64～65ページ参照)



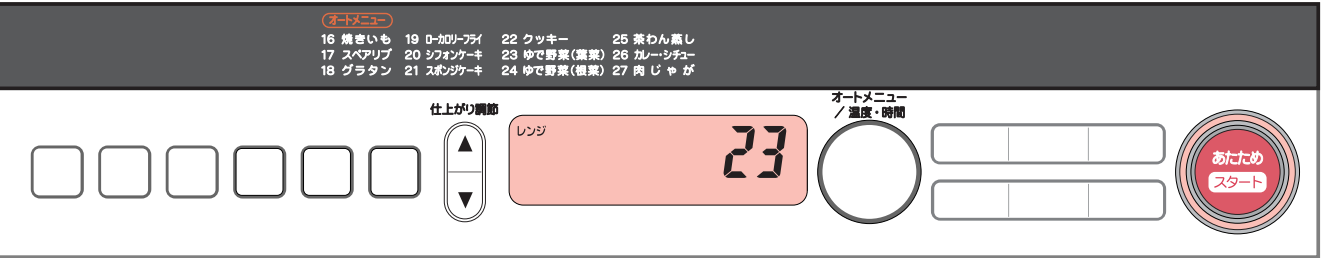
料理の前の数字は、とびらメニューにある料理の前の数字と同じです。



時間・温度を合わせずに自動調理

オートメニュー

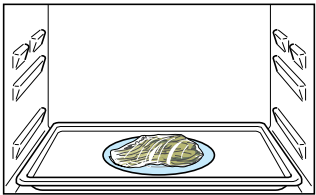
レンジ加熱によるオートメニュー23・24・26・27について説明しています。



例：野菜をゆでる

1 食品を入れる

- ・庫内中央に置きます。



2 オートメニュー / 温度・時間を回してメニューを選ぶ

- ・表示部にメニュー番号16～27が表示されるので、メニュー番号23に合わせてください。

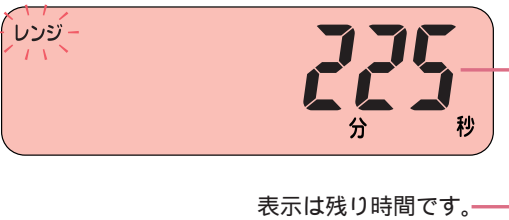


3 あたため スタートを押す

- ▶途中で残り時間を表示
 - ・残り時間は食品の種類・量によって変わります。



- ▶ブザーが3回鳴り、調理終了
 - ・取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。(5分間)
 - ・容器などが熱くなっているので、気をつけて取り出してください。



お好みの仕上がりを選ぶには

- スタート後15秒以内に「仕上がり調節」で強め弱めを加減する
 - ・ を押すと〔強め〕、 を押すと〔弱め〕になります。強め、弱めとも1、2、3があります。

さらに加熱したいとき
手動調理で様子を見ながら行う

オートメニュー

食品の分量が100g未満の場合は「レンジ出力切換」で600Wを選び、時間を合わせて様子を見ながら加熱してください。(33ページ参照)

23 ゆで野菜(葉菜：ほうれん草/ブロッコリー/キャベツなど)

- ・分量...100～300g(食品の重さのみ)
- ・ゆでかた...水洗いしてラップできっちり包み、ラップの重なり合う部分を下にして平皿にのせて加熱します。
- ・葉と茎を交互に重ね、太い茎には十文字に包丁を入れて、ラップで包みます。
- ・できるだけ幅広く包み、平皿からはみ出さないようにします。
- ・量が多いときは半分に分けてラップで包みます。



24 ゆで野菜(根菜：じゃがいも/さといも/かぼちゃなど)

- ・分量...100～600g(食品の重さのみ)
- ・ゆでかた...水洗いして平皿にのせ、平皿ごときっちりラップをして加熱します。

丸ごとゆでるとき
平皿ごとラップをして加熱し、加熱後は庫内から取り出し、しばらく置いて繰り越し加熱(約5分)を利用します。

- ・2個以上のときは仕上がりを同じにするため、大きさをそろえます。
- ・丸くて高さのある大きなじゃがいもは、仕上がり調節〔強め〕を使います。



切ってゆでるとき
皮をむいて大きさをそろえて切り、水をふって平皿にのせ、平皿ごときっちりラップをして加熱します。



大きさを違う野菜や、水分を多く加える必要がある野菜をゆでるときは

多めに水をふって耐熱容器に入れ、ラップして「レンジ600W」で時間を設定して加熱します。(33ページ参照)

- ・小さく切ったにんじんを「ゆで野菜：根菜」で加熱すると、火花がでて焦げたり、乾燥することがあります。



- お願い
- ・葉菜/根菜とも、必ず平皿にのせて加熱してください。
 - ・葉菜は、食品のみラップをして、平皿ごとラップはしないでください。
 - ・根菜は、平皿ごとラップをしてください。
 - ・ラップを何重にも重ねたり、巻いたりしないでください。
 - ・ラップ以外のものをかぶせないでください。
 - 正しい使いかたをしないと、食品が発煙・発火する原因になります。また火花がでて、庫内底面が割れたり、故障の原因になります。

加熱終了後は繰り越し加熱(食品内にこもった熱でさらに加熱が進むこと)を利用しましょう
繰り越し加熱の間は食品が乾きやすいのでラップははずしません。

26 カレー・シチュー(79ページ参照)

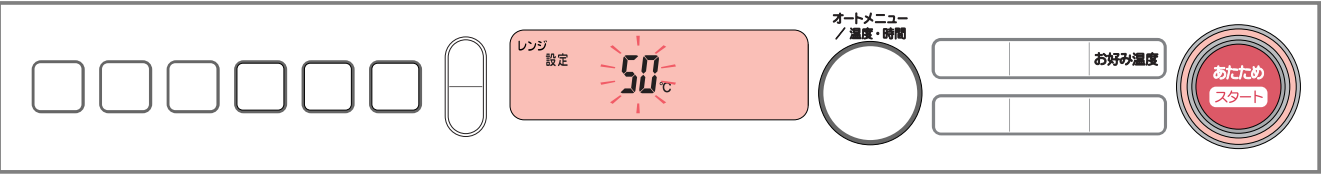
27 肉じゃが(80ページ参照)

食品は庫内中央に置いてください。

料理の前の数字は、とびらメニューにある料理の前の数字と同じです。

食品を
お好みの温度にあたためる

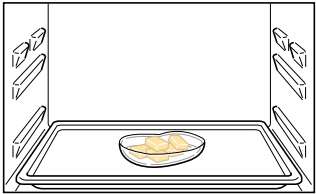
分量は一人分を基準としています。(分量の目安は31ページを参照してください)



例：バターを溶かす

1 食品を入れる

・食品の量にあった耐熱性の容器に入れ、庫内中央に置きます。



2 お好み温度 を押す

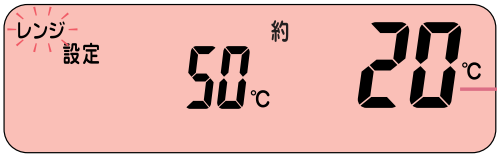
3 を回して - 10 ~ 95 の温度を選ぶ

・あたため温度の目安は右の表を参照してください。

4 を押す

▶ 加熱開始

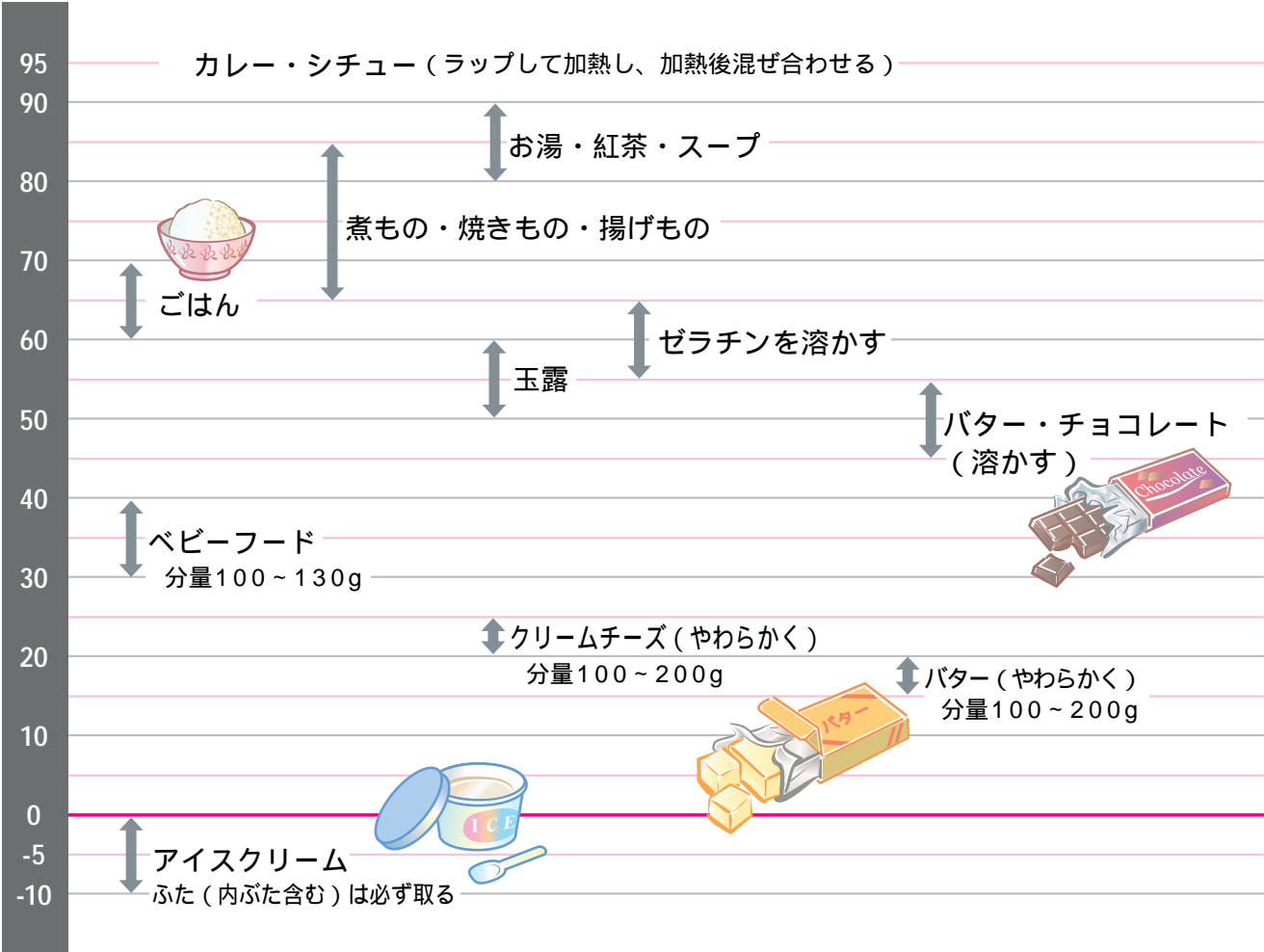
▶ ブザーが3回鳴り、加熱終了
・取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。(5分間)



表示は食品のおよその温度です。

調理終了後さらに加熱したいとき
「レンジ出力切換」で出力と時間を合わせて様子を見ながら行う

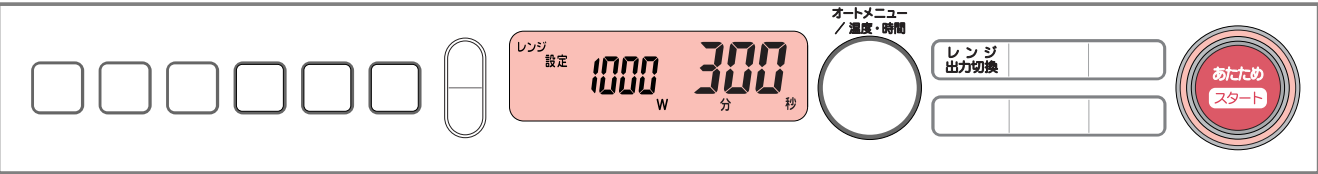
おすすめ温度の目安



お好みの温度にあたためるとき

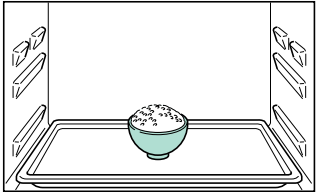
- 食品は庫内中央に置く
- 庫内を十分冷ましてから加熱する
 - ・庫内が熱いと赤外線センサーがうまく働きません。
- ラップやふたをしないで加熱する
 - ・ただしカレー・シチューなどとりみのある食品はラップをします。(温度設定は95℃にします)
 - ラップは食品にぴったりつけないと、上手に加熱できません。
- ベビーフードについて
 - ・浅めの容器に移しかえて加熱します。
 - ・冷凍したものはあたためられません。「レンジ出力切換」で出力と時間を合わせ、様子を見ながら加熱してください。
 - ・赤ちゃんに食べさせる前に必ずかきまぜて食品の温度を確かめてください。
- 分量・容器について
 - ・分量は一人分を基準としています。
 - ・分量が多いときは温度をやや高めに設定し、分量が少ないときはやや低めに設定してください。
 - ・容器の大きさ・形状・材質により仕上がり温度が変わることがあります。

時間・出力を合わせて
レンジで調理する



1 食品を入れる

- 食品の量にあった耐熱性の容器に入れ、庫内中央に置きます。



2 レンジ 出力切換 を押す

- 押すごとに レンジ1000W → レンジ600W → レンジ500W と変わります。
レンジ200W ←

3 オートメニュー / 温度・時間 を回して時間を合わせる

- 最大設定時間
レンジ1000W：15分
レンジ600W、500W：30分
レンジ200W：90分

4 あたため スタート を押す

- ▶ ブザーが3回鳴り、調理終了
 - 取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。（5分間）
 - 容器が熱くなっているので、気をつけて取り出してください。



調理時間の合わせかた

調理時間はレンジの出力によって合わせかたが違います。

レンジ 1000W	0	5分	10分	15分
	10秒間隔	30秒間隔	1分間隔	
レンジ 600W 500W	0	5分	10分	30分
	10 秒間隔	30秒間隔	1分間隔	
レンジ 200W	0	15分	40分	90分
	30秒間隔	1分間隔	5分間隔	

設定時間の目安

出力と時間をセットする調理の目安です。

ラップあり...
ラップなし...×

あたため（レンジ1000W）

メニュー名	分量	目安時間	ラップ
ごはん	1杯(150g)	約40秒	×
どんぶりもの	1杯(340g)	約2分10秒	×
スープ・みそ汁	1杯(150cc)	約1分20秒	×
野菜の煮物	150g	約50秒	×
カレー・シチュー	200g	約1分40秒	
しゅうまい	6コ(100g)	約30秒	×
中華・肉・あんまん	1コ(80g)	約40秒	
バターロール	2コ(70g)	約20秒	×
調理パン	1コ(110g)	約20秒	×

のみもの（レンジ600W）

メニュー名	分量	目安時間	ラップ
牛乳	1杯(200cc)	約1分50秒	×
お酒	1杯(160cc)	約1分	×

冷凍した食品のあたため（レンジ1000W）

メニュー名	分量	目安時間	ラップ
冷凍ごはん	1杯(150g)	約2分	
冷凍カレー・シチュー	300g	約6分	
冷凍しゅうまい	5コ(100g)	約1分20秒	
冷凍中華・肉・あんまん	1コ(80g)	約50秒	

冷凍の肉・魚の解凍（レンジ200W）

メニュー名	分量	目安時間	ラップ
肉	100g	約1分50秒	×
	200g	約4分	×
	400g	約7分	×
	600g	約10分	×
さしみ	100g	約2分	×
	200g	約3分	×
	400g	約7分	×
	600g	約9分	×

冷凍ゆで野菜の解凍（レンジ1000W）

メニュー名	分量	目安時間	ラップ
枝豆	100g	約1分20秒	
さといも	100g	約1分40秒	
かぼちゃ	150g	約2分40秒	

野菜のゆでもの（レンジ600W）

メニュー名	分量	目安時間	ラップ
葉菜	ほうれん草	100g	約1分50秒
	キャベツ	100g	約2分10秒
	ブロッコリー	100g	約1分40秒
根菜	じゃがいも	1コ(150g)	約3分50秒
	さといも	100g	約2分40秒
	かぼちゃ	150g	約4分10秒
	にんじん	100g	約1分40秒

出力を組み合わせたいときは「煮込みなどのときに使います」

例：レンジ600W15分 レンジ200W30分の場合

- レンジ操作の2～3の手順をくり返す
- 1) レンジ600W15分に合わせ、
- 2) レンジ200W30分に合わせ、
- 3) スタートを押す
- レンジ600Wが終わると続けてレンジ200Wの調理残時間を表示
- 最初の設定は1000W、600W、500Wのいずれか、次の設定は200Wのみ設定できます。

途中で調理時間を増減したいとき

- 加熱中にダイヤルを回して調理時間を1分単位で調節する
- 1000W、600W、500Wの残時間表示が5分以下のときは、10秒単位の増減になります。
- 1回の調理で設定できる時間は増やせる時間を含め、1000Wで15分、600W・500Wで30分、200Wで90分までです。

調理内容に合わせてラップを使う

- あたためはラップ不要ですが、メニューによってはラップをかけて加熱します。詳しくは料理集を確認してください。

冷凍食品

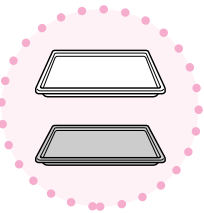
市販の冷凍食品を加熱するときは、パッケージ記載の出力と、加熱時間を参考にしてください。

お願い

ミックスベジタブルの少量での解凍・加熱はしないでください。

時間・温度を合わせて
オープン 予熱あり
予熱なし・発酵 **で調理する**

組み合わせは
料理集参照



予熱あり

1 庫内に何もセットしないで **オープン1段 (発酵)** を1回押す

- ▶「予熱」を表示
- ・角皿と遠赤石焼きプレートを使用するときは **オープン2段 (発酵)** キーを使用

2 **オートメニュー / 温度・時間** を回して温度を合わせる

- ・100～300 の間でセット可能

3 **オープン1段 (発酵)** をもう1度押す

4 **オートメニュー / 温度・時間** を回して時間を合わせる

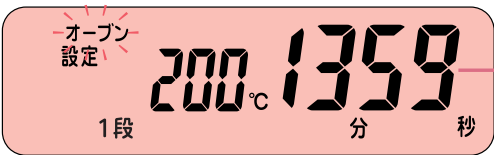
- ・最大設定時間90分

5 **あたため スタート** を押して予熱開始

- ▶予熱終了1分前に残り時間を表示
- ▶ブザーが5回鳴り、「予熱終」が点灯
- ・15分間予熱保持

6 食品を入れ、**あたため スタート** を押す

- ▶ブザーが3回鳴り、調理終了
- ・取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。(5分間)
- ・終了後、表示部に「高温」が出ます。
- ・庫内や角皿などが熱くなっているので、気をつけて取り出してください。



表示は残り時間です。

オープン加熱の時は遠赤石焼きプレートを底面からはずして使用します。
・置いたまま使用すると、調理の仕上がりが悪くなることがあります。

予熱なし/発酵

1 食品を入れて **オープン1段 (発酵)** を2回押す

- ・角皿と遠赤石焼きプレートを使用するときは **オープン2段 (発酵)** キーを使用

2 **オートメニュー / 温度・時間** を回して温度を合わせる

- ・100～300 の間でセット可能
- ・発酵は温度100 からさらにダイヤルを回して「発酵 (45、40、35、30)」に合わせます。

3 **オープン1段 (発酵)** をもう1度押す

4 **オートメニュー / 温度・時間** を回して時間を合わせる

- ・最大設定時間90分

5 **あたため スタート** を押す

- ▶ブザーが3回鳴り、調理終了
- ・取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。(5分間)
- ・終了後、表示部に「高温」が出ます。
- ・庫内や角皿などが熱くなっているので、気をつけて取り出してください。

お知らせ

- ・室温・形・量・大きさ・初期温度・電源電圧などにより、焼き上がりの状態が変わります。
- 加熱途中で食品の上下前後を入れ替えたり、部分的にアルミホイルをかけると上手に仕上がります。

途中で調理時間を変更したいとき
加熱中にダイヤルを回して増減する(1分単位で変えられます)
・1回の調理で設定できる時間は増やせる時間を含め、90分までです。

途中で調理温度を変更したいとき
加熱中に「オープン」キーを押し、設定温度表示が点滅中(約5秒間)にダイヤルを回して10 ずつ増減する

予熱あり

予熱とは

- ・作る料理に適した温度にあらかじめ庫内をあたためておくことです。

予熱中の調理時間・温度の変更
できません。

予熱時間の目安

- 300 のとき、約17分
- 250 のとき、約13分
- 200 のとき、約7分

調理時間の合わせかた			
0	15分	40分	90分
30秒間隔	1分間隔	5分間隔	

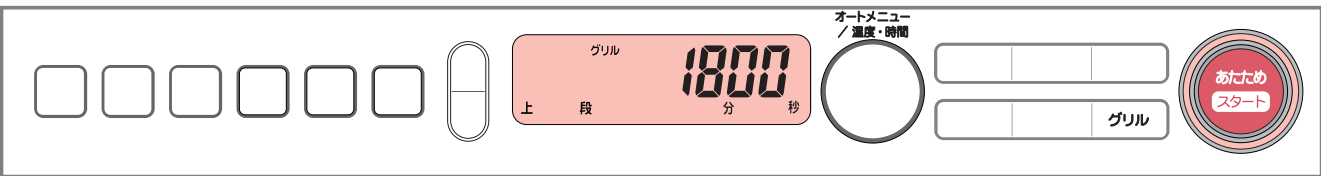
発酵

庫内や付属品を十分冷ましてから発酵を行う

- ・表示部に「C21」「高温」が表示されたときは、「とりけし」キーを押しとびらを開けて庫内温度が下がるまでお待ちください。庫内温度が高いと発酵がうまくできません。

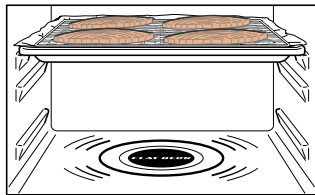
発酵は45、40、35、30の設定ができます。

時間を合わせて
グリルで調理する



例：魚をグリルで焼く

1 食品を入れて **グリル** を押す



2 **オートメニュー / 温度・時間** を回して時間を合わせる
・最大設定時間30分

3 **あたためスタート** を押す

お知らせ
・両面にしっかり焼き色をつけるために、必ず加熱の途中で食品を裏返します。



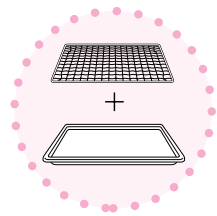
- ▶ ブザーが3回鳴り、調理終了
- ・取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。(5分間)
- ・角皿などが熱くなっているので、気をつけて取り出してください。

途中で調理時間を変更したいとき

- 加熱中にダイヤルを回して増減する(1分単位で変えられます)
- ・1回の調理で設定できる時間は増やせる時間を含め、30分までです。

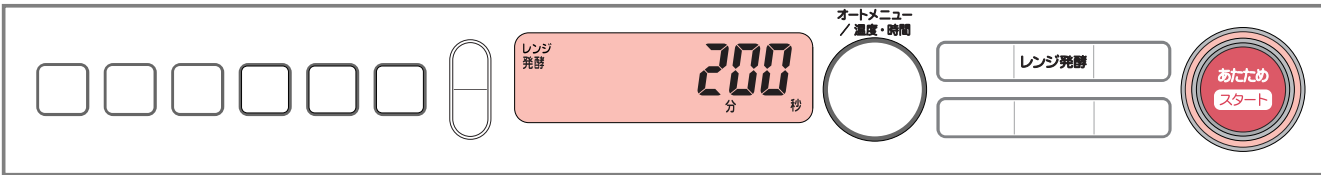
調理時間の合わせかた

0	5分	10分	30分
10秒間隔	30秒間隔	1分間隔	

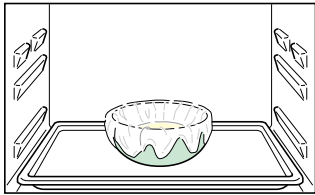


時間を合わせて
レンジ発酵で調理する

レンジ発酵パン専用の発酵キーです。(市販の料理本記載のレンジ発酵パンにご使用ください)
オープンで発酵するパンには、使用できません。



1 食品を入れる
・食品の量にあった耐熱性の容器に入れ、庫内中央に置きます。



2 **レンジ発酵** を押す

3 **オートメニュー / 温度・時間** を回して時間を合わせる
・最大設定時間20分

4 **1スピード 2ソフト** **あたためスタート** を押す



- ▶ ブザーが3回鳴り、調理終了
- ・取り忘れるとブザーが1分おきに鳴ります。(5分間)

途中で調理時間を変更したいとき

- 加熱中にダイヤルを回して増減する(1分単位で変えられます)
- ・1回の調理で設定できる時間は増やせる時間を含め、20分までです。

調理時間の合わせかた

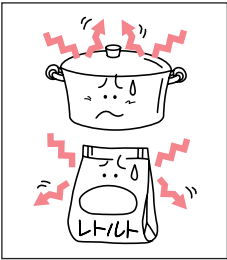
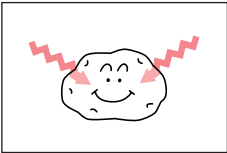
0	5分	10分	20分
10秒間隔	30秒間隔	1分間隔	

加熱のしくみ

レンジ加熱

電波で食品を内と外から同時に加熱します。

- 電波の性質
- ・電波が食品に当たると食品の水分に吸収され、水の分子にまさつ運動が起こります。その結果、熱が発生し、食品は内部と外部が同時に加熱されます。
 - ・陶器や磁器などは電波を通しますが、金属製の容器や、アルミのレトルパックなどは電波を反射するので加熱できません。



自動調理メニュー例
あたため・のみもの（牛乳・お酒）・生解凍（肉・半解凍、肉・全解凍・さしみ）・ゆで野菜（葉菜）・ゆで野菜（根菜）

煮込み調理

- ・食品を一度沸騰させてから、出力を自動的に下げて長時間味をしみ込ませる調理です。

自動調理メニュー例
カレー・シチュー・肉じゃが

お好み温度調理

- ・食品を設定した温度にあたためます。（温度が優先される）
低い温度の仕上がりができるので、ベビーフードのあたためや、バターなどをクリーム状にすることなどもできます。

レンジ&ヒーター加熱

電波で発酵させ、ヒーターで焼きあげます。

自動調理メニュー例
らくらくペーカリー

レンジ調理のポイント

加熱時間は食品の分量にほぼ比例します。分量を2倍にした場合は、加熱時間も2倍弱に合わせます。
レンジ加熱は食品の水分が飛び、乾燥したり固くなりやすいので、少な目の時間設定で加熱します。

センサーについて

食品の表面温度を検知できる赤外線センサーで、仕上がり具合を温度で管理しています。食品の初期状態（常温・冷蔵・冷凍）に関係なく、仕上がり温度を設定して加熱をすることができます。

加熱時間は選んだメニューによって、予め設定されていますので、設定する必要はありません。

調理温度と加熱時間はメニューによって、適温の仕上がり温度が違います。
31ページを参考に温度を設定します。
仕上がり温度を優先する加熱なので時間は設定しません。

ヒーター加熱

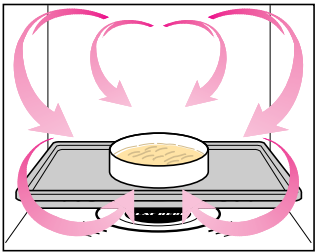
オープン調理

庫内奥にあるヒーターとファンの働きで、熱風をすみずみまで広げ、食品を包みこむように加熱します。

自動調理メニュー例
石焼き（ピザ・ハンバーグ・ロースト）・石窯スチーム（フランスパン・シュークリーム・プリン）・焼きいも・スペアリブ・グラタン・ローカロリーフライ・シフォンケーキ・スポンジケーキ・クッキー・茶わん蒸し

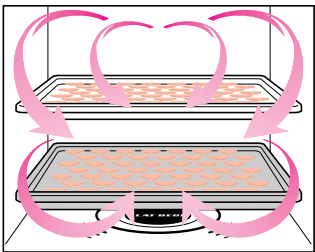
角皿（1段）

- ・お惣菜やお菓子を調理するときなどに使います。
詳しくは料理集をご覧ください。



角皿（2段）

- ・一度にたくさんの食品（クッキー・バターロール）を調理するときに使います。
詳しくは料理集をご覧ください。

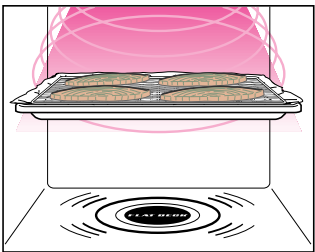


グリル調理

上ヒーターの強い熱を直接使って、食品の表面に焦げめをつけます。

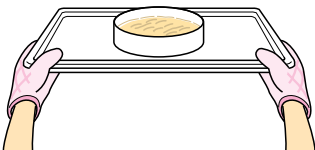
遠赤石焼きプレート+焼網

- ・魚などを、焼くときに使います。



ミトンの使いかた

ヒーター加熱調理の際の角皿などの出し入れに使います。両手でしっかり持ちます。
調理によっては、熱く感じることもありますので十分注意してください。



オープン調理のポイント

食品の置きかたは加熱により、大きくなるメニューもあります。適度な間を開けてください。

加熱時間は食品の様子を見ながら加減してください。続けて加熱するときなど庫内温度が高いときは、加熱時間を短く設定し様子を見ます。

加熱中は庫内の温度が下がりやすいので とびらの開閉は少なくしましょう。

焼きムラが気になるときは加熱途中で食品の前後を入れ替えたり、濃い焼き色部分だけアルミホイルをかけます。

加熱後は焦げすぎを防ぐためすぐ取り出しましょう。

メニューによっては遠赤石焼きプレートを使用します。[詳しくは料理集をご覧ください。]

均等に焼き色をつけるために加熱途中で食品を裏返します。



加熱後は焦げすぎを防ぐためすぐ取り出しましょう。

知っておい
ただきたいこと



加熱のしくみ

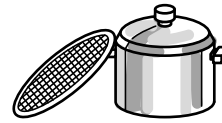
使える容器・使えない容器

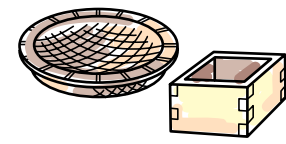


耐熱温度は容器に表示されている家庭用品品質表示法の表示をご覧ください。

容器の種類：ガラス	電子レンジ加熱の時	ヒーター加熱の時
耐熱性がある 	使えます ・ただし、加熱後急冷すると、割れることがあります。 ・自動であたためるときはふたをはずしてください。	使えます ただし、加熱後急冷すると、割れることがあります。
耐熱性がない 	使えません カットグラス、強化ガラスなど、ガラスの厚みの変化が大きなもの、ひずみのあるものも使えません。	使えません

容器の種類：プラスチック	電子レンジ加熱の時	ヒーター加熱の時
耐熱性がある (耐熱温度140 以上) 「電子レンジ使用可能」表示があるもの 	使えます ・ただし、ふたには熱に弱い物、密閉性の高い物がありますのではずしてください。 ・油脂、糖分の多い食品は、高温になるので使えません。 ・自動であたためるときはふたをはずしてください。	使えません 変形したり割れたりすることがあります。
耐熱性がない (耐熱温度140 未満) 	使えません 電波で変形するもの (ポリエチレン・スチロール・フェノール・メラミン・ユリア樹脂など)は使えません。 ただし生解凍では発泡スチロール製のトレイが使えます。	使えません

容器の種類：陶磁器・漆器	電子レンジ加熱の時	ヒーター加熱の時
陶器・磁器 	使えます ただし、金・銀粉、金・銀箔使用の容器は火花が飛ぶことがあるので使えません。	使えません ただし、耐熱性のある陶器、磁器土鍋、グラタン皿などは使えます。
漆器 	使えません 塗りが剥がれたり、ひびが入る恐れがあります。	使えません

容器の種類：金属	電子レンジ加熱の時	ヒーター加熱の時
アルミ・ホーローなどの金属容器、金網、金串 	使えません とくに金網、金串は火花が飛ぶことがあります。	使えます ただし、取っ手が樹脂の物は使えません。

容器の種類：その他	電子レンジ加熱の時	ヒーター加熱の時
木・竹・紙製品 	使えません 金属物を使っている物は、スパークしたり、燃えたりすることがあります。ただし、らくらくベーカリーでは、耐熱加工を施した紙やケーキ用の硫酸紙を使うことができます。	使えません ただし、耐熱加工を施した紙やケーキ用の硫酸紙は使えます。
アルミホイル 	使えません ただし、生解凍などで電波を反射する性質を利用して部分的に使うこともあります。	使えます 角皿に敷いたり、こげ目の加減をするときやホイル焼きに使います。
ラップ (耐熱温度140 以上) 	使えます ただし、油分の多い料理は高温になるので使えません。 ポリエチレン製のラップは溶けて燃えることがあるので使えません。	使えません 高温になり、溶ける恐れがあります。

知
つ
て
お
い
て
い
た
だ
き
た
い
こ
と

使
え
る
容
器
・
使
え
な
い
容
器

お手入れのしかた

お手入れはすぐにこまめにがポイントです

警告



お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く

プラグを抜く 感電・けが・やけどの原因になります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止 感電の原因になります。

注意



本体の掃除は、電源プラグを抜き本体がさめてから行う

プラグを抜き冷めてから 感電や、やけどをする恐れがあります。



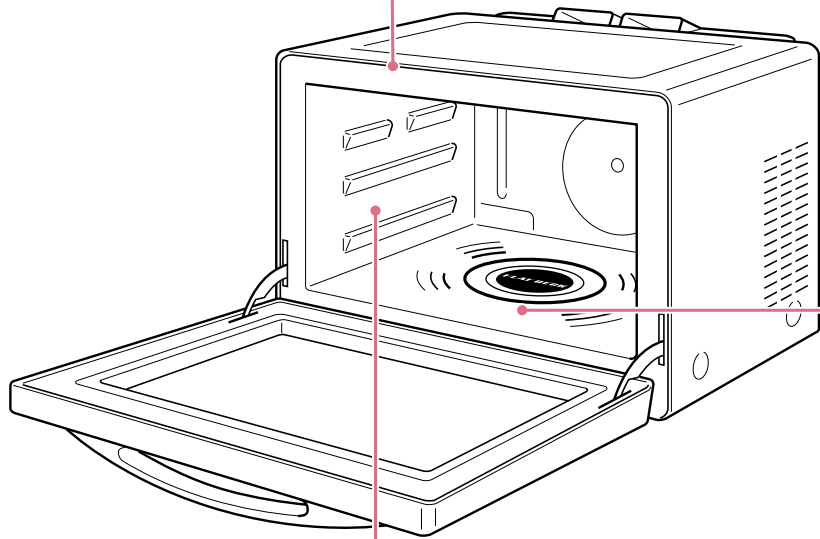
食品や肉汁などで、汚れたままにしない

禁止 さび・発煙・発火などの原因になります。

キャビネット・とびら

かたくしぼった、ぬれふきんでふく。
・ひどい汚れは薄めた台所用洗剤（中性）をしみ込ませた布でふき取り、必ず洗剤分をふき取ってください。

お願い
・水をかけないでください。
さびたり故障したりすることがあります。



庫内・とびらの内側

かたくしぼった、ぬれふきんでふく。
・落ちにくい汚れは、ぬれたふきんを汚れの上に置いて30分ぐらいふやかしてからふきます。

お願い
・たわしやフォークなど先のとがった物でこすらないでください。傷になったり、割れる原因になります。

お手入れしても庫内の臭いがとれないとき
カラ焼き（14ページ参照）してください。
臭いがやわらぎます。

長期間ご使用にならないとき

電源プラグをコンセントから抜き、各部をお手入れしてから、湿気や、ほこりがかからないようにして、おしまいください。

お願い

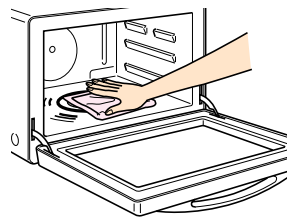
住宅家具用洗剤（弱アルカリ、アルカリ、弱酸性、酸性など）、オーブクリーナー、クレンザー、ベンジン、シンナー、漂白剤、熱湯、可燃性ガス（LPGなど）入りスプレー洗剤は使わないでください。
損傷、変色、変形、発煙、発火などの原因になります。



禁止

庫内底面

庫内底面の汚れはぬれふきんですぐふき取る。
汚れが落ちにくいときは、汚れた部分に液体クレンザー（クリームクレンザー）を付け、2分程度おいて汚れにしみ込ませ、丸めたラップで強めにこすります。

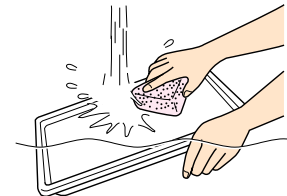


お願い

・周囲のシリコンパッキンや庫内塗装面は傷がつくのでこすらないでください。

角皿・遠赤石焼きプレート

スポンジたわしで汚れを落とし、十分に水気をふき取る。
汚れは洗い桶などの中で落とす。
・汚れが落ちないときは、水で薄めた漂白剤に一晩つけてください。
・角皿に水気が残っているとサビが付くことがあります。




お願い

・使用後、急冷しないでください。破損・変形することがあります。
また加熱直後に水をかけると蒸気が発生したり、熱いしぶきが飛びます。
・金属たわしや先のとがったものでこすったり、落としたりしないでください。傷ついたり、割れることがあります。

お料理が上手にできないとき（レンジ調理）



ごはん・おかずのあたため

調理がすぐに終了する あたためキーであたためても熱くならない	▶ 庫内（とくに底面）の温度が高いとセンサーが正しく働かないことがあります。庫内を冷ましてから加熱してください。
食品があたたまらない	▶ 食品が金属容器・アルミホイルなどで、おおわれていますか。
あたためキーであたためると熱くなりすぎる	▶ 陶器やガラス製のふたを使っていませんか。 赤外線センサーがうまく働かないことがあります。 食品は庫内中央に置いていますか。
ごはんがばさつく	▶ 加熱前に水を少しかけると、しっとり仕上がります。
煮もの・煮魚などの煮汁が飛び散る	▶ 汁気を切って深めの容器に入れて加熱します。
カレーやシチューがあたたまらない	▶ とろみのある食品は「仕上がり調節」  を4回押して加熱してください。（強め4の設定になります）
冷凍ごはんがあたたまらない	▶ 表面がとけかかっていたり、新しいラップをかぶせるとセンサーが正しく働かないことがあります。冷凍庫から出してすぐのものをお使いください。
冷凍食品があたたまらない	▶ 表面がとけかかっていたり、新しいラップをかぶせるとセンサーが正しく働かないことがあります。冷凍庫から出してすぐのものをお使いください。また、必ず食品にラップがふれるようにかぶせてください。
食品がばさつく	▶ 霧を吹いて加熱します。
フライや天ぷらがベチョッとする	▶ ペーパータオルを敷いた皿の上に並べます。

お好み温度

調理がすぐに終了する 食品の温度が低い	▶ 庫内（とくに底面）の温度が高いとセンサーが正しく働かないことがあります。庫内を冷ましてから加熱してください。
------------------------	--

のみもののあたため

調理がすぐに終了する のみものの温度が低い	▶ 庫内（とくに底面）の温度が高いとセンサーが正しく働かないことがあります。庫内を冷ましてから加熱してください。
牛乳が熱くなりすぎる	▶ 「11 牛乳」で加熱していますか？「あたため」では熱くなります。 分量はどのくらい入っていますか？容器に対して7～8分目まで入れてください。容器に対して少量しか入れないと沸騰する恐れがあります。
牛乳にマクができる	▶ 加熱後、放置しておくとマクが張ることがあります。すぐにかき混ぜるとできにくくなります。
お酒が熱くなりすぎる	▶ 「12 お酒」で加熱していますか？「あたため」では熱くなります。
お酒が上の方と下の方で温度が違う	▶ とっくりの首の部分をアルミホイルで覆うと上下の差が少なくなります。

生解凍

上手に解凍できない	▶ 食品を浅めのトレイかペーパータオルの上にのせて加熱してください。 深めのトレイに食品が入っていると、トレイのふちがじゃまになり温度をうまく測定できず、上手に解凍できないことがあります。 うまく解凍できる厚さは3cmまで。厚さは均一にし、細い部分や魚の尾などにはアルミホイルを巻いてください。 同時に2つ以上を解凍するときは同じ種類のもので同じ大きさに。
解凍不足	▶ 食品の温度が部分的に上昇するとセンサーの動きで、加熱終了となり、解凍不足になることがあります。 食品に薄いところや細いところがあると部分的に加熱されやすいので全体の厚さをそろえて冷凍してください。 加熱不足の部分はレンジ200Wで様子を見ながら加熱してください。

ゆでもの

野菜が乾燥気味になる	▶ 野菜を洗い、水気を切らずにラップにくるんでください。
できすぎのところで、加熱の足りないところがある	▶ かぼちゃ、じゃがいもなどは大きさをそろえてください。ほうれん草などは葉と茎を交互に重ねます。

お料理が上手にできないとき（オープン調理）

スポンジケーキ

ケーキのふくらみが悪い	卵はしっかりと泡立てましたか？字が書けるくらいしっかりと泡立ててください。 粉を合わせたあと、混ぜすぎいていませんか？
泡立てがうまくできない	ボウルや泡立て器に、水分や油分がついていると泡立ちが悪くなります。
きめが粗く粉っぽい	粉をふるって入れましたか？ 粉がなじむまで混ぜましたか？
中央が沈む	卵の泡立てすぎはありませんか？

シフォンケーキ

膨らみが悪い	卵白をしっかりと泡立ててください。ボウルをひっくり返しても落ちてこないくらいまで、しっかりと泡立ててください。卵白は冷やしておいた方がよく泡立ちます。
ケーキの中に空洞ができた	型に生地を流し入れるときに空気が入ったと考えられます。生地を高いところから一気に入れましょう。

シュークリーム

膨らみが悪い	分量は正しく量りましたか？ 生地を作るときにレンジの加熱時間は正しかったですか？
--------	---

クッキー

焼き色にむらがある	生地の厚みや大きさは均一ですか？
-----------	------------------


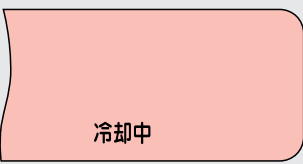

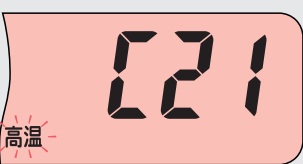



バターロール

膨らみが悪く、かたい	生地の発酵は十分でしたか？発酵不足で生地温度が低いとあまり膨らみません。 成形するとき生地をいじめていませんか？生地をいじりすぎると固くなります。ていねいに扱しましょう。
------------	--

フランスパン

上手にできない	51ページのフランスパン作りのコツを参照してください。
---------	-----------------------------

こんな表示が出たときは


表 示 例	理 由（原因）	処 置
<p>「扉」表示</p> 	「あたため」「石焼き」「石窯スチーム」「らくらくベーカリー」「のみもの」「生解凍」のとき、とびらを閉め、1分過ぎてからキーを押すと表示します。	もう1度とびらを開閉し、1分以内にキーを押してください。
<p>「冷却中」表示</p> 	レンジ加熱を繰り返し使用した場合や、オープンなどヒーター加熱調理終了後、機械室等を冷却するとき表示します。	表示中でも調理できます。 〔但し、「高温」などが表示されている場合は、使用できないメニューもあります。〕
<p>「高温」表示</p> 	オープンなどヒーター加熱調理終了後、庫内が高温のとき表示します。	とびらを開け、温度が下がるまで待ってください。 〔約15～20分程度で表示が消えます。表示中でも「とりけし」キーを押すか調理メニューを設定すると消え、一部のメニューは使うことができます。〕
<p>「C21」と「高温」表示</p> 	オープンなどヒーター加熱調理の後などで、庫内温度が高いときに「発酵」「レンジ発酵」を設定すると、表示部に「高温」が点滅します。このとき「スタート」キーを押すと、左記の表示になります。	「とりけし」キーを押し、とびらを開け、温度が下がるまで待ってください。
	オープンなどヒーター加熱調理の後などで、庫内温度が高いときに「あたため」「らくらくベーカリー」「のみもの」「生解凍」「ゆで野菜（葉菜）」「ゆで野菜（根菜）」「カレー・シチュー」「肉じゃが」「お好み温度」を開始すると表示します。	「とりけし」キーを押し、とびらを開け、温度が下がるまで待ってください。 〔手動の「レンジ出力切換」は使えます。〕
<p>「H」表示</p> 	製品が故障したとき表示します。	電源プラグを抜き、修理を依頼してください。
<p>「d」表示</p> 	デモモードが設定されていると、とびらを開けたとき表示します。 デモモードが設定されていると加熱が行われません。	「とりけし」キーをピピッとブザー音がするまで（約3秒）押したあと  キーを押してください。

お料理が上手にできないとき／こんな表示が出たときは

こんなときは

修理を依頼される前に

つぎのような場合は故障ではありません。

現 象	理 由（処 置）
電源プラグを、コンセントに差し込んで何も表示しない。	とびらを閉じた状態で、電源プラグをコンセントに差し込んだだけでは電源は入りません。 一度とびらを開けると、電源が入り表示します。
調理中、カチカチと音がする。	機械室内のスイッチ切換え音です。故障ではありません。
オープンなど、ヒーター加熱時に、ポコッポコッという連続音や、ポコンという音がする。	熱収縮による加熱室壁面の音で故障ではありません。
電子レンジ調理の開始時及び途中に、ジーという連続音がする。	電子レンジ調理時の動作音で故障ではありません。
調理中、調理後に音(ファン)がしたり、しなかったりする。	機械室等を冷却するファンの音で故障ではありません。 調理後、冷却ファンが回ることがありますが故障ではありません。 冷却ファンが回っているときは「冷却中」表示が点滅します。
キーを、押しても受け付けず、何も表示しない。	とびらを開け、食品を入れてから操作してください。 〔省エネルギーのため、とびらを開けた後5分をすぎると電源を切るためです。〕
とびらを開けると表示部に「  」が表示する。	とびらを開けたとき電源が入る仕様です。
調理終了後、1分後、1分ごとにピーッピーッピーッと鳴る。	調理終了後、庫内の食品を取り出さないと鳴る機能がついています。 故障ではありません。
ブザーが鳴らない。	ブザー音を消す設定になっていませんか。 ブザー音の消しかたと戻しかた（97ページ）を参照して、設定しなおしてください。
イルミネーションガイドが光らない。	イルミネーションガイドを消す設定になっていませんか。 イルミネーションガイドの消しかたと戻しかた（98ページ）を参照して、設定しなおしてください。

お知らせの音について

次の操作・状態のとき、ブザー音でお知らせします。

- キーを押したときは ピッ
- 調理終了のときは ピーッピーッピーッ
- 予熱終了、らくらくベーカリーの発酵終了のときは ピーッピーッピーッピーッ
- 加熱終了後、食品を取り出し忘れると ピーッピーッピーッ
- 異常表示のときは ビピビビビビピ

修理を依頼される前につぎのことを点検してください。


現象	点検（処置）
まったく動かない。	停電ではありませんか。 電源プラグが抜けていませんか。 ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか。 途中でとびらを開閉しませんでしたか。 無表示の状態で、キー操作をしていませんか。 (とびらを開け、食品を入れてからキー操作してください。)
「あたため」「石焼き」「石窯スチーム」「らくらくベーカリー」のみのもの」「生解凍」スタート」キーを押しても加熱されない。	「あたため」「石焼き」「石窯スチーム」「らくらくベーカリー」「のみのもの」「生解凍」のとき、とびらを閉め1分をすぎてからキーを押していませんか。 (食品をとり出し、とびらを閉めてもう一度とびらを開け食品を入れてキーを押してください。) 「高温」が表示されていませんか。 (とびらを開けて庫内をさまし、「高温」表示が消えてからキーを操作してください。) とびらがきちんと閉まっていますか。
料理のでき上がりが悪い。	調理のしかたは正しいですか。 (ふた、ラップの有無、付属品など確認してください。) 庫内が、熱いまま調理しませんでしたか。 (庫内の温度が下がるまで待ってください。) 食品の量は適当でしたか。 庫内の上面や底面が汚れていませんか。 メニューを正しく選んで調理開始しましたか。
現在の食品の温度表示が設定温度近くになっているのに、なかなか終了しない。	まだ低い温度の部分がある場合、設定温度近くの表示で、しばらく終了しない場合がありますが、故障ではありません。

ブザー音の消しかたと戻しかた


ブザー音を消す

取り出し忘れお知らせのブザー音だけを消すとき

1

「0」表示中にをピッピッとブザー音がするまで（約3秒）押す

2


続いてを押す

ブザー音をなるべく元にもどす


ブザーの音を、消した操作と同じ操作を行うことによりブザー音が出るようになります。

全てのブザー音を消すとき

1

「0」表示中にをピッピッとブザー音がするまで（約3秒）押す

2

続いてを押す

修理を依頼される前に／お知らせの音について／ブザー音の消しかたと戻しかた
こんなときは

東芝センサーオーブングリルレンジ
形名 **ER-B9**

4451803601



東芝コンシューママーケティング株式会社

家電事業部

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）